

人 口 推 計

(平成26年10月1日現在)

— 要 約 —

【全国人口】

総人口は21万5千人の減少，日本人人口は減少幅が拡大

- 総人口は1億2708万3千人で，前年に比べ21万5千人（0.17%）の減少と減少幅は縮小したものの，4年連続で大きく減少しています。
- 日本人人口は1億2543万1千人で，前年に比べ27万3千人（0.22%）の減少と減少幅は拡大しています。
- 戦後（昭和20年8月15日以降）生まれの人口は1億203万4千人，総人口に占める割合は80.3%となり，初めて総人口の8割を超えました。（結果の概要 1～2，6ページ）

8年連続の自然減少，減少幅は拡大

- 自然増減は8年連続の自然減少となり，減少幅は拡大しています。
- 男女別にみると，男性は10年連続，女性は6年連続の自然減少となっています。（結果の概要 2～3ページ）

日本人は4年連続の社会減少，外国人は2年連続の社会増加

- 社会増減は2年連続の社会増加となっています。
- 日本人・外国人の別にみると，日本人は2万3千人の減少で，4年連続の社会減少となっています。外国人は2年連続の社会増加となり，増加幅は前年に比べて拡大しています。（結果の概要 2～3ページ）

表1 男女別総人口の推移（平成14年～26年）

（単位 千人）

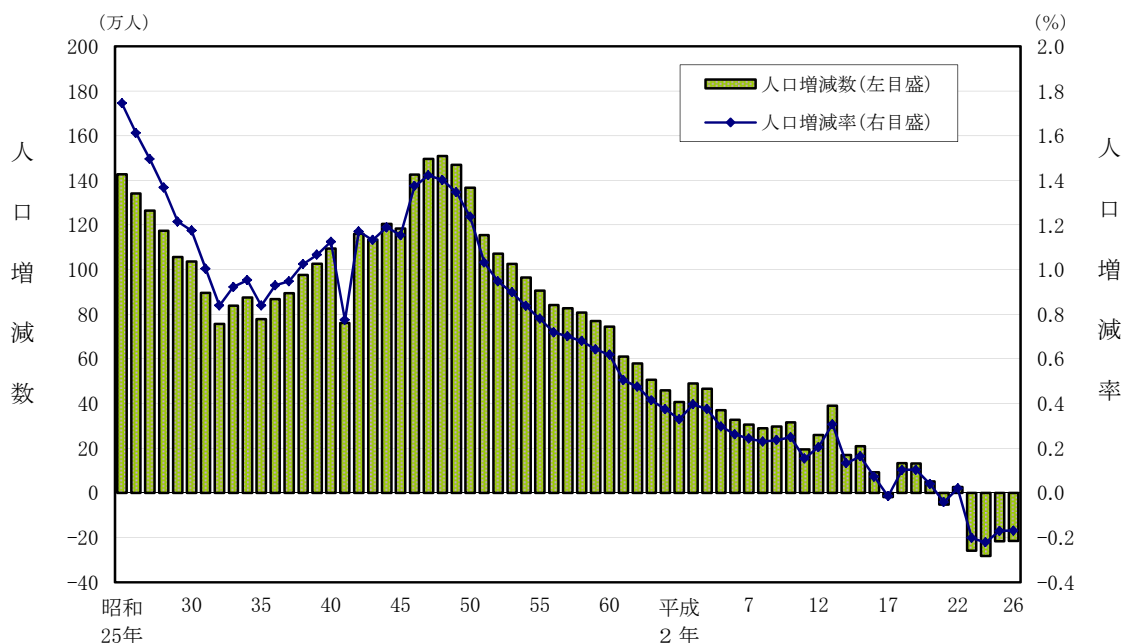
年次	総人口								男				女				
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	日本人	外国人	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減
		増減数	増減率 ²⁾ (%)						増減数	増減率 ²⁾ (%)				増減数	増減率 ²⁾ (%)		
平成14年	127,486	170	0.13	195	-51	-104	53	62,295	30	0.05	69	-60	65,190	140	0.21	126	10
15	127,694	208	0.16	115	68	3	65	62,368	73	0.12	28	23	65,326	136	0.21	87	45
16	127,787	93	0.07	103	-35	-77	42	62,380	12	0.02	22	-31	65,407	80	0.12	81	-5
17	127,768 ³⁾	-19	-0.01	9	-53	-103	50	62,349 ³⁾	-31	-0.05	-25	-28	65,419 ³⁾	12	0.02	34	-25
18	127,901	133	0.10	1	1	-60	61	62,387	38	0.06	-26	7	65,514	95	0.14	27	-6
19	128,033	132	0.10	-2	4	-75	79	62,424	37	0.06	-25	6	65,608	95	0.14	23	-2
20	128,084	51	0.04	-35	-45	-110	65	62,422	-2	-0.00	-41	-18	65,662	53	0.08	6	-27
21	128,032	-52	-0.04	-59	-124	-77	-47	62,358	-64	-0.10	-55	-67	65,674	12	0.02	-5	-57
22	128,057 ³⁾	26	0.02	-105	0	4	-4	62,328 ³⁾	-30	-0.05	-74	-13	65,730 ³⁾	56	0.09	-31	13
23	127,799	-259	-0.20	-180	-79	-28	-51	62,184	-144	-0.23	-107	-37	65,615	-115	-0.17	-73	-42
24	127,515	-284	-0.22	-205	-79	-23	-56	62,029	-154	-0.25	-118	-37	65,486	-129	-0.20	-87	-42
25	127,298	-217	-0.17	-232	14	-23	37	61,909	-120	-0.19	-129	9	65,388	-97	-0.15	-103	5
26	127,083	-215	-0.17	-251	36	-23	60	61,801	-109	-0.18	-136	27	65,282	-106	-0.16	-115	9

注1) 前年10月から当年9月までの増減数。平成22年までの増減数には補間補正数（国勢調査人口を基に算出した人口推計と，その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの。）を含む。このため，純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期間初めの人口＝期首人口）で除したものの。

3) 国勢調査人口。

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移（昭和25年～平成26年）



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口(期首人口)で除したものの。

65歳以上人口が年少人口の2倍を超える

- 年少人口（0～14歳）は1623万3千人で、前年に比べ15万7千人の減少となっています。
- 生産年齢人口（15～64歳）は7785万人で、前年に比べ116万人の減少となっています。
- 65歳以上人口は3300万人で、前年に比べ110万2千人の増加となり、初めて年少人口の2倍を超えました。
(結果の概要 4～5ページ)

8人に1人が75歳以上人口となる

- 年少人口の割合は12.8%となり、過去最低となっています。
- 生産年齢人口の割合は61.3%となり、平成4年（69.8%）以降、低下を続けています。
- 65歳以上人口の割合は26.0%となり、過去最高となっています。
- 75歳以上人口の割合は12.5%となり、初めて8人に1人が75歳以上人口となっています。
(結果の概要 4～5ページ)

図2 我が国の人口ピラミッド（平成26年10月1日現在）

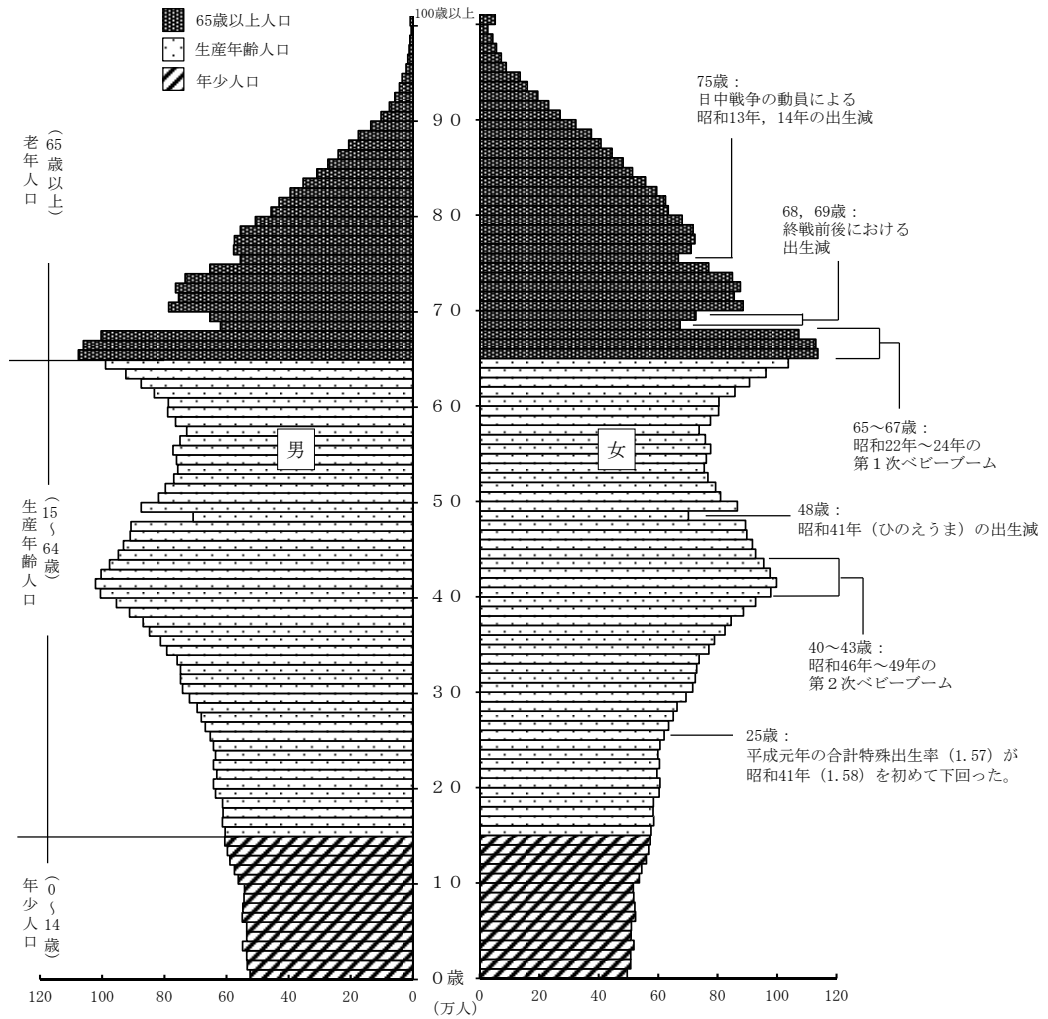
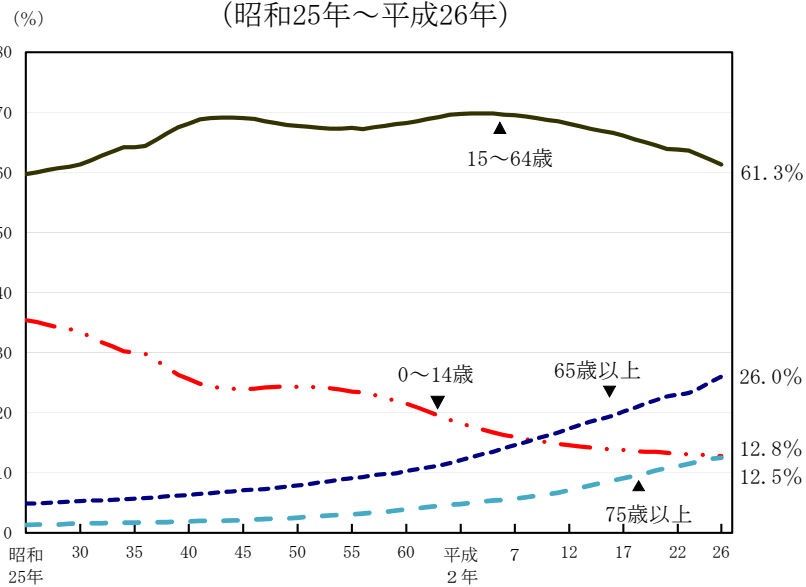


図3 年齢3区分別人口の割合の推移
（昭和25年～平成26年）



【都道府県別人口】

人口増加は7都県, そのうち東京圏の1都3県で増加率が上昇

- 人口増減率を都道府県別にみると、増加は7都県となっており、東京都(0.68%)が最も高く、次いで沖縄県(0.40%)、埼玉県(0.23%)などとなっています。

この7都県のうち、前年に比べ増加率が上昇したのは東京都、埼玉県及び神奈川県で、減少から増加に転じた千葉県を含めると、東京圏の1都3県で人口増加率が上昇しています。

- 一方、減少は40道府県となっており、秋田県(-1.26%)が最も低く、青森県(-1.08%)、高知県(-0.96%)などとなっています。

この40道府県のうち、30道府県で減少幅が拡大、6県で減少幅が縮小しており、福島県(0.24ポイント)が前年に引き続き最も縮小しています。また、宮城県及び滋賀県は増加から減少に転じています。

図4 都道府県別人口増減率

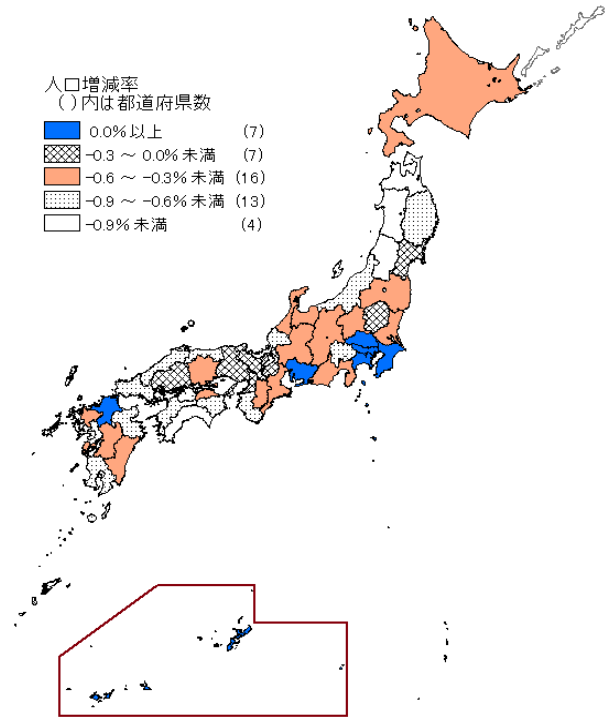


表2 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		平成26年	平成25年			平成26年	平成25年			平成26年	平成25年
—	全 国	-0.17	-0.17	16	石 川 県	-0.32	-0.30	31	大 分 県	-0.63	-0.59
1	東 京 都	0.68	0.53	17	群 馬 県	-0.38	-0.43	33	鳥 取 県	-0.64	-0.71
2	沖 縄 県	0.40	0.44	18	熊 本 県	-0.39	-0.32	34	愛 媛 県	-0.69	-0.68
3	埼 玉 県	0.23	0.14	19	茨 城 県	-0.43	-0.41	35	鹿 児 島 県	-0.70	-0.59
4	神 奈 川 県	0.19	0.13	19	三 重 県	-0.43	-0.39	36	山 梨 県	-0.72	-0.60
5	愛 知 県	0.17	0.21	21	香 川 県	-0.45	-0.36	37	新 潟 県	-0.74	-0.70
6	千 葉 県	0.08	-0.04	22	静 岡 県	-0.47	-0.31	37	長 崎 県	-0.74	-0.78
7	福 岡 県	0.03	0.09	23	岐 阜 県	-0.50	-0.48	39	徳 島 県	-0.76	-0.75
8	宮 城 県	-0.00	0.11	24	奈 良 県	-0.54	-0.46	40	岩 手 県	-0.78	-0.66
9	滋 賀 県	-0.03	0.09	25	福 島 県	-0.55	-0.79	40	島 根 県	-0.78	-0.68
10	大 阪 府	-0.15	-0.08	25	佐 賀 県	-0.55	-0.45	42	山 口 県	-0.80	-0.77
11	広 島 県	-0.23	-0.30	27	北 海 道	-0.56	-0.54	43	和 歌 山 県	-0.85	-0.84
12	栃 木 県	-0.29	-0.29	28	長 野 県	-0.57	-0.48	44	山 形 県	-0.92	-0.90
12	京 都 府	-0.29	-0.29	28	宮 崎 県	-0.57	-0.50	45	高 知 県	-0.96	-0.89
14	兵 庫 県	-0.30	-0.24	30	富 山 県	-0.58	-0.60	46	青 森 県	-1.08	-1.04
15	岡 山 県	-0.31	-0.30	31	福 井 県	-0.63	-0.53	47	秋 田 県	-1.26	-1.18

注) 人口増減率(%) = $\frac{\text{人口増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

- 人口が増加した7都県は全て社会増加となっており，うち4都県は自然増加，3県は自然減少となっています。千葉県は社会増加が自然減少を上回ったことにより，前年の人口減少から人口増加に転じています。
- 人口が減少した40道府県のうち，宮城県及び滋賀県を除く38道府県は自然減少かつ社会減少となっています。宮城県は自然減少が社会増加を上回ったことにより，滋賀県は前年の社会増加が社会減少になったことにより，人口増加から人口減少に転じています。

(結果の概要 8～11ページ)

図5 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

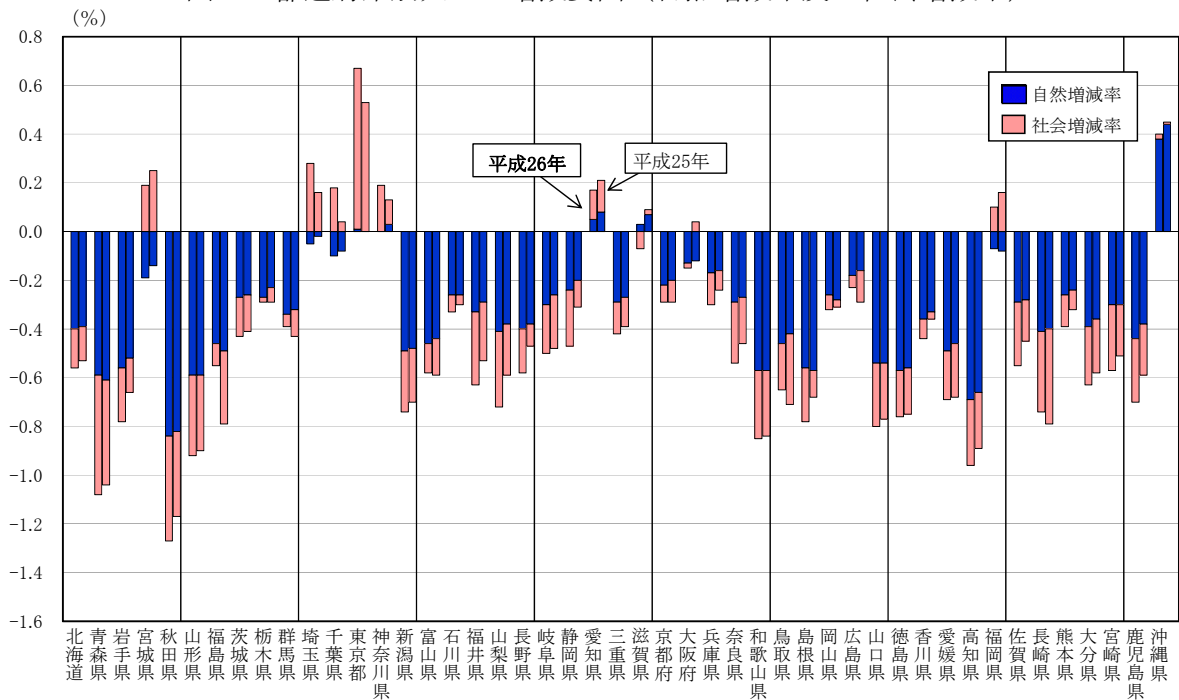


表3 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名 平成26年	都道府県名 平成25年	都道府県数 平成26年	都道府県数 平成25年
人口増加	自然増加・社会増加	東京都 神奈川県 愛知県 沖縄県	東京都 神奈川県 愛知県 滋賀県 沖縄県	4	5
	自然増加・社会減少			0	0
	自然減少・社会増加	埼玉県 千葉県 福岡県	宮城県 埼玉県 福岡県	3	3
人口減少	自然増加・社会減少	滋賀県		1	0
	自然減少・社会増加	宮城県	千葉県 大阪府	1	2
	自然減少・社会減少	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	38	37

全ての都道府県で65歳以上人口の割合が上昇

- 年少人口（0～14歳）の割合が最も高いのは沖縄県（17.5%）となっています。
- 生産年齢人口（15～64歳）の割合が最も高いのは東京都（66.2%）となっています。
- 65歳以上人口及び75歳以上人口の割合が最も高いのは秋田県（32.6%、18.1%）となっています。
- 全ての都道府県で65歳以上人口の割合が上昇し、沖縄県を除く都道府県で75歳以上人口の割合が1割を超えています。（結果の概要 12～13ページ）

表4 都道府県，年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在） （単位 %）

都道府県	平成26年				平成25年			
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち
				75歳以上				75歳以上
全 国	12.8	61.3	26.0	12.5	12.9	62.1	25.1	12.3
北海道	11.5	60.4	28.1	14.0	11.6	61.4	27.0	13.6
青森県	11.7	59.3	29.0	14.9	11.9	60.2	27.9	14.7
岩手県	12.1	58.3	29.6	16.0	12.3	59.0	28.7	15.7
宮城県	12.7	62.6	24.6	12.5	12.9	63.4	23.8	12.2
秋田県	10.8	56.6	32.6	18.1	10.9	57.5	31.6	17.8
山形県	12.3	57.8	29.9	16.7	12.4	58.5	29.1	16.5
福島県	12.5	59.8	27.8	14.8	12.6	60.4	26.9	14.7
茨城県	12.9	61.3	25.8	12.0	13.0	62.1	24.8	11.7
栃木県	13.0	61.9	25.1	11.9	13.1	62.7	24.2	11.7
群馬県	13.0	60.2	26.8	12.9	13.2	61.0	25.8	12.6
埼玉県	12.8	63.2	24.0	10.1	12.9	64.1	23.0	9.7
千葉県	12.6	62.1	25.3	11.0	12.7	63.0	24.3	10.6
東京都	11.3	66.2	22.5	10.7	11.3	66.8	21.9	10.5
神奈川県	12.8	64.0	23.2	10.5	12.9	64.7	22.4	10.1
新潟県	12.2	58.8	29.1	15.4	12.3	59.6	28.1	15.2
富山県	12.4	57.9	29.7	14.7	12.6	58.7	28.7	14.5
石川県	13.1	59.8	27.1	13.0	13.3	60.7	26.1	12.9
福井県	13.4	58.7	27.9	14.5	13.6	59.5	27.0	14.4
山梨県	12.6	59.9	27.5	14.0	12.7	60.7	26.5	13.8
長野県	13.2	57.7	29.2	15.3	13.3	58.4	28.3	15.1
岐阜県	13.4	59.3	27.3	13.2	13.6	60.1	26.3	12.9
静岡県	13.2	59.9	26.9	13.0	13.3	60.7	26.0	12.7
愛知県	14.0	62.9	23.2	10.4	14.1	63.6	22.3	10.1
三重県	13.2	59.7	27.1	13.3	13.4	60.4	26.2	13.1
滋賀県	14.6	61.9	23.4	11.0	14.8	62.7	22.5	10.9
京都府	12.4	60.8	26.9	12.6	12.5	61.7	25.8	12.3
大阪府	12.7	61.6	25.7	11.5	12.9	62.5	24.7	11.1
兵庫県	13.2	60.4	26.3	12.4	13.3	61.3	25.3	12.1
奈良県	12.6	59.6	27.8	12.8	12.7	60.6	26.7	12.5
和歌山県	12.3	57.3	30.5	15.5	12.4	58.2	29.4	15.3
鳥取県	13.0	57.9	29.1	15.7	13.1	58.7	28.2	15.6
島根県	12.7	55.6	31.8	17.7	12.7	56.4	30.9	17.6
岡山県	13.3	58.7	28.1	14.1	13.4	59.5	27.1	13.9
広島県	13.3	59.5	27.1	13.2	13.4	60.4	26.2	13.0
山口県	12.4	56.3	31.3	15.9	12.5	57.3	30.2	15.7
徳島県	11.9	57.9	30.1	15.9	12.0	58.8	29.1	15.7
香川県	13.0	57.8	29.2	14.8	13.1	58.8	28.1	14.6
愛媛県	12.6	57.6	29.8	15.4	12.7	58.6	28.8	15.2
高知県	11.7	56.2	32.2	17.0	11.8	57.1	31.1	16.9
福岡県	13.5	61.4	25.1	12.2	13.5	62.4	24.2	11.9
佐賀県	14.2	58.8	27.0	14.3	14.3	59.6	26.1	14.2
長崎県	13.2	57.9	28.9	15.3	13.3	58.8	27.9	15.1
熊本県	13.6	58.3	28.1	15.2	13.6	59.1	27.2	15.1
大分県	12.8	57.6	29.6	15.5	12.9	58.5	28.6	15.3
宮崎県	13.8	57.6	28.6	15.2	13.8	58.6	27.6	15.0
鹿児島県	13.6	57.8	28.6	15.9	13.6	58.6	27.8	15.7
沖縄県	17.5	63.5	19.0	9.9	17.6	64.0	18.4	9.7

問合せ先：総務省統計局統計調査部国勢統計課人口推計係（TEL：03-5273-1009）

詳細は統計局ホームページ人口推計(<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>)のページでも御覧になれます。

人口推計

検索

人 口 推 計

(平成 26 年 10 月 1 日現在)

－ 結果の概要 －

全 国 : 年 齢 (各 歳) , 男 女 別 人 口

都 道 府 県 : 年 齢 (5 歳 階 級) , 男 女 別 人 口

目 次

結果の概要

I 全国人口	
1 人口の動向	1
2 年齢別人口	4
II 都道府県別人口	
1 人口の動向	7
2 年齢別人口	12

統計表

第 1 表	年齢 (各歳) , 男女別人口及び人口性比	
	— 総人口, 日本人人口 (平成26年10月 1 日現在)	16
第 2 表	都道府県, 男女別人口及び人口性比	
	— 総人口, 日本人人口 (平成26年10月 1 日現在)	18
第 3 表	都道府県, 年齢 (3 区分) , 男女別人口	
	— 総人口 (平成26年10月 1 日現在)	19
参考表	年齢 (5 歳階級) 別人口 — 総人口, 日本人人口 (各月 1 日現在)	20

平成 27 年 4 月

総 務 省

人口推計について

- 人口推計では、毎月1日現在の「全国：年齢（5歳階級），男女別人口」と、毎年10月1日現在の「全国：年齢（各歳），男女別人口」及び「都道府県：年齢（5歳階級），男女別人口」を公表している。
- 人口推計では、国勢調査の人口を基に、その後の人口の自然動態（出生，死亡）及び社会動態（出入国）を，人口動態統計（厚生労働省），出入国管理統計（法務省）等，他の人口関連資料から得て，最新の人口を算出している。

《算出方法》

$$\text{人口} = \text{基準人口} + \text{自然動態} + \text{社会動態} + \text{国籍異動}$$

$$\left[\begin{array}{l} \text{基準人口} = \text{前年10月1日現在人口} \\ \text{自然動態} = \text{出生児数} - \text{死亡者数} \\ \text{社会動態} = \text{入国者数} - \text{出国者数} \\ \text{国籍異動} = \text{日本国籍取得者数} - \text{日本国籍喪失者数} \end{array} \right]$$

《利用上の注意》

- (1) この資料における人口増減数及び人口増減率は，前年10月1日から当年9月30日までの1年間のものである。
- (2) 数値は，表章単位未満の位で四捨五入しているため，合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。

◆ 人口推計の詳細な算出方法を御覧になる場合は，次の URL を参照ください。

<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>

結果の概要

I 全国人口

1 人口の動向

総人口は21万5千人の減少、日本人人口は減少幅が拡大

平成26年10月1日現在の我が国の総人口は1億2708万3千人で、25年10月から26年9月までの1年間に21万5千人(0.17%)減少となった。人口増減は、これまで増加幅が縮小傾向で推移し、平成17年に戦後初めて前年を下回った後、増減を繰り返し、26年は21万5千人の減少と前年に比べ減少幅は縮小したものの、4年連続で大きく減少した。

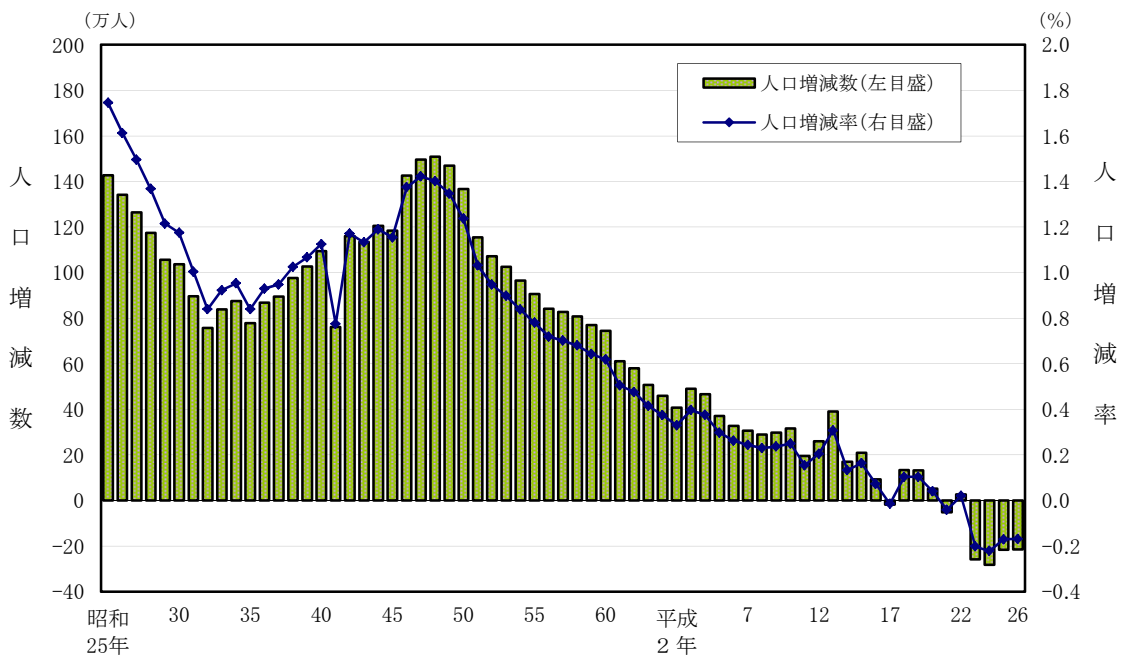
日本人人口は1億2543万1千人で、前年に比べ27万3千人(0.22%)減少となり、減少幅が拡大した。(表1、図1、表2)

表1 総人口及び日本人人口の推移(平成21年～26年)

年次	総人口			日本人人口		
	10月1日現在人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)	10月1日現在人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)
平成21年	128,032	-52	-0.04	126,343	4	0.00
22	128,057 ³⁾	26	0.02	126,382 ³⁾	38	0.03
23	127,799	-259	-0.20	126,180	-202	-0.16
24	127,515	-284	-0.22	125,957	-223	-0.18
25	127,298	-217	-0.17	125,704	-253	-0.20
26	127,083	-215	-0.17	125,431	-273	-0.22

- 注1) 平成22年までの増減数には補間補正数(平成17年国勢調査人口を基に算出した人口推計と、22年国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの)を含む。
 2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口(期間初めの人口=期首人口)で除したもの。
 3) 国勢調査人口。日本人人口は、総人口に対する日本人人口の割合であん分した国籍不詳を含む。

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(昭和25年～平成26年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口(期首人口)で除したもの。

表2 総人口の推移（平成2年～26年）

（単位 千人）

年次	10月1日 現在人口	人口増減（前年10月～当年9月）									
		純増減 ¹⁾		自然動態 ²⁾			社会動態 ³⁾				
		増減数	増減率(%) ⁴⁾	出生児数	死亡者数	自然増減	入国者数	出国者数	社会増減	日本人	外国人
平成2年	123,611 ⁵⁾	406	0.33	1,241	824	417	11,303	11,301	2	-30	32
3	124,101	490	0.40	1,224	829	394	11,168	11,130	38	-19	57
4	124,567	466	0.38	1,228	854	374	12,720	12,685	34	-7	41
5	124,938	370	0.30	1,205	882	322	12,398	12,408	-10	-17	8
6	125,265	327	0.26	1,229	877	351	13,982	14,064	-82	-76	-6
7	125,570 ⁵⁾	305	0.24	1,222	925	297	15,653	15,703	-50	-50	0
8	125,859	289	0.23	1,203	896	307	17,375	17,388	-13	-35	23
9	126,157	297	0.24	1,209	921	288	17,974	17,960	14	-42	56
10	126,472	315	0.25	1,215	933	282	17,028	16,990	38	-2	40
11	126,667	195	0.15	1,198	985	212	17,237	17,249	-12	-43	30
12	126,926 ⁵⁾	259	0.20	1,194	968	226	18,462	18,424	38	-50	88
13	127,316	390	0.31	1,185	966	219	19,266	19,120	146	66	79
14	127,486	170	0.13	1,176	981	195	16,321	16,372	-51	-104	53
15	127,694	208	0.16	1,138	1,023	115	15,038	14,970	68	3	65
16	127,787	93	0.07	1,126	1,024	103	17,673	17,709	-35	-77	42
17	127,768 ⁵⁾	-19	-0.01	1,087	1,078	9	18,951	19,004	-53	-103	50
18	127,901	133	0.10	1,091	1,090	1	2,836	2,835	1	-60	61
19	128,033	132	0.10	1,102	1,104	-2	2,882	2,879	4	-75	79
20	128,084	51	0.04	1,108	1,142	-35	2,864	2,908	-45	-110	65
21	128,032	-52	-0.04	1,087	1,146	-59	3,114	3,237	-124	-77	-47
22	128,057 ⁵⁾	26	0.02	1,083	1,188	-105	2,840	2,840	0	4	-4
23	127,799	-259	-0.20	1,073	1,253	-180	2,686	2,765	-79	-28	-51
24	127,515	-284	-0.22	1,047	1,251	-205	2,757	2,836	-79	-23	-56
25	127,298	-217	-0.17	1,045	1,277	-232	2,796	2,782	14	-23	37
26	127,083	-215	-0.17	1,023	1,274	-251	2,911	2,874	36	-23	60

注1) 平成22年までの純増減には補間補正数を含む。このため、純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 「人口動態統計」（厚生労働省）による。

3) 「出入国管理統計」（法務省）による。平成17年までの日本人については、海外滞在90日以内の入国者数、出国者数を含めている。

4) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期首人口）で除したものの。

5) 国勢調査人口。

男性は7年連続、女性は4年連続の減少

総人口を男女別にみると、男性は6180万1千人（総人口に占める割合48.6%）で、前年に比べ10万9千人（0.18%）減少と7年連続で減少、女性は6528万2千人（同51.4%）で10万6千人（0.16%）減少と4年連続の減少となった。

人口性比（女性100人に対する男性の数）は94.7となっており、女性が男性より348万2千人多くなっている。

（表3）

表3 男女別総人口の推移（平成12年～26年）

（単位 千人）

年次	男						女						人口性比
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	
		増減数	増減率(%) ²⁾					増減数	増減率(%) ²⁾				
平成12年	62,111 ⁴⁾	94	0.15	85	-2	11	64,815 ⁴⁾	165	0.26	141	40	-16	95.8
13	62,265	155	0.25	81	52	21	65,051	236	0.36	138	94	4	95.7
14	62,295	30	0.05	69	-60	21	65,190	140	0.21	126	10	4	95.6
15	62,368	73	0.12	28	23	21	65,326	136	0.21	87	45	4	95.5
16	62,380	12	0.02	22	-31	21	65,407	80	0.12	81	-5	4	95.4
17	62,349 ⁴⁾	-31	-0.05	-25	-28	21	65,419 ⁴⁾	12	0.02	34	-25	4	95.3
18	62,387	38	0.06	-26	7	57	65,514	95	0.14	27	-6	73	95.2
19	62,424	37	0.06	-25	6	57	65,608	95	0.14	23	-2	73	95.1
20	62,422	-2	-0.00	-41	-18	57	65,662	53	0.08	6	-27	73	95.1
21	62,358	-64	-0.10	-55	-67	57	65,674	12	0.02	-5	-57	73	95.0
22	62,328 ⁴⁾	-30	-0.05	-74	-13	57	65,730 ⁴⁾	56	0.09	-31	13	73	94.8
23	62,184	-144	-0.23	-107	-37	-	65,615	-115	-0.17	-73	-42	-	94.8
24	62,029	-154	-0.25	-118	-37	-	65,486	-129	-0.20	-87	-42	-	94.7
25	61,909	-120	-0.19	-129	9	-	65,388	-97	-0.15	-103	5	-	94.7
26	61,801	-109	-0.18	-136	27	-	65,282	-106	-0.16	-115	9	-	94.7

注1) 前年10月から当年9月までの増減数。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期首人口）で除したものの。

3) 国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したものの。

4) 国勢調査人口。

8年連続の自然減少，減少幅は拡大

自然増減（出生児数－死亡者数）をみると，出生児数は，第2次ベビーブーム期（昭和46年～49年）以降は減少傾向が続いており，平成26年は102万3千人で前年に比べ2万2千人の減少となった。一方，死亡者数は，127万4千人で前年に比べ3千人の減少となった。

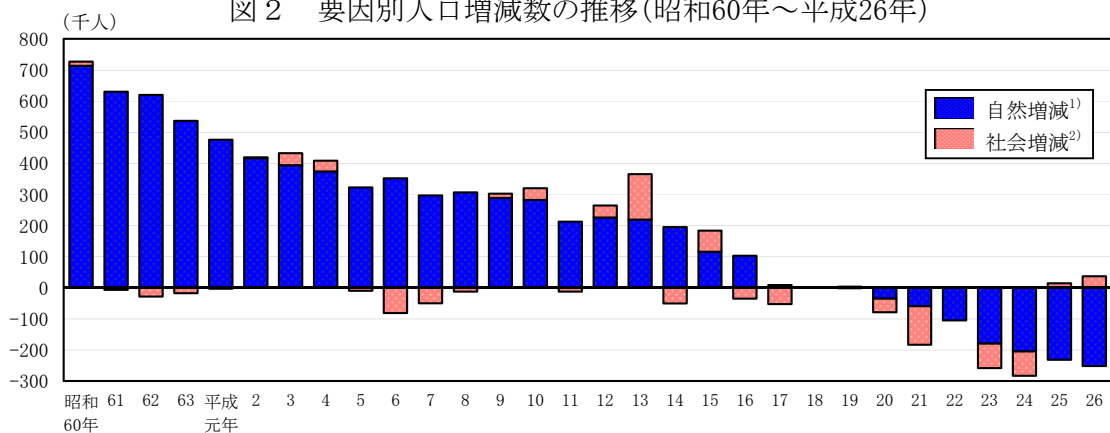
この結果，出生児数が死亡者数を25万1千人下回って，8年連続の自然減少となり，減少幅は拡大している。男女別にみると，男性は10年連続，女性は6年連続の自然減少となった。（表2，表3，図2，図3）

日本人は4年連続の社会減少，外国人は2年連続の社会増加

社会増減（入国者数－出国者数）をみると，入国者数は291万1千人で前年に比べ11万4千人の増加，出国者数は287万4千人で前年に比べ9万2千人の増加となった。この結果，入国者数が出国者数を3万6千人上回り，2年連続の社会増加となった。男女別にみると，男性・女性共に2年連続の社会増加となっている。

これを日本人・外国人の別にみると，日本人は2万3千人の社会減少，外国人は6万人の社会増加となった。日本人は4年連続の社会減少，外国人は2年連続の社会増加となり，外国人の増加幅は前年に比べて拡大した。（表2，表3，図2）

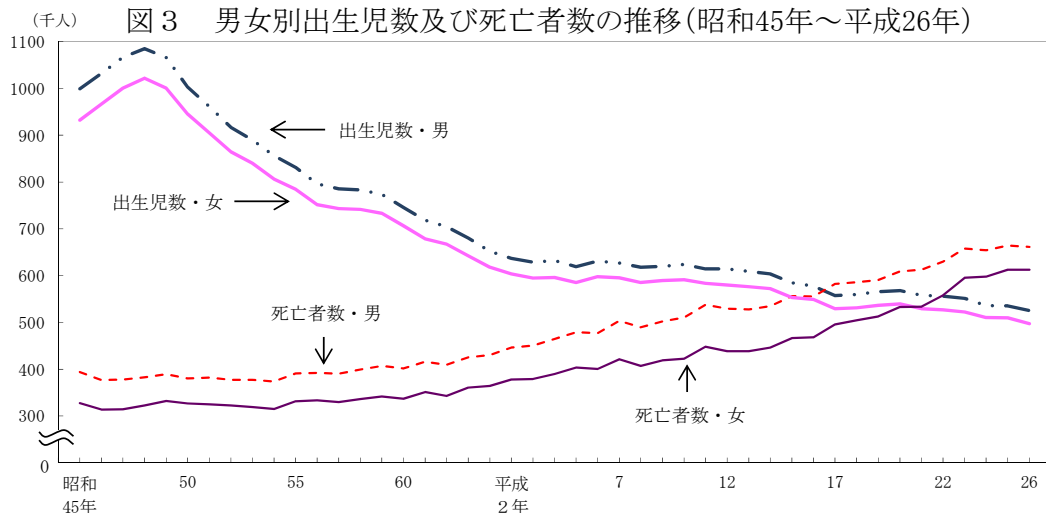
図2 要因別人口増減数の推移(昭和60年～平成26年)



注1) 「人口動態統計」(厚生労働省)による。

2) 「出入国管理統計」(法務省)による。平成17年までの日本人については，海外滞在90日以内の入国者数，出国者数を含めている。

図3 男女別出生児数及び死亡者数の推移(昭和45年～平成26年)



注) ・「人口動態統計」(厚生労働省)による。

・昭和45年, 46年は沖縄県を含まない。

2 年齢別人口

65歳以上人口が年少人口の2倍を超える

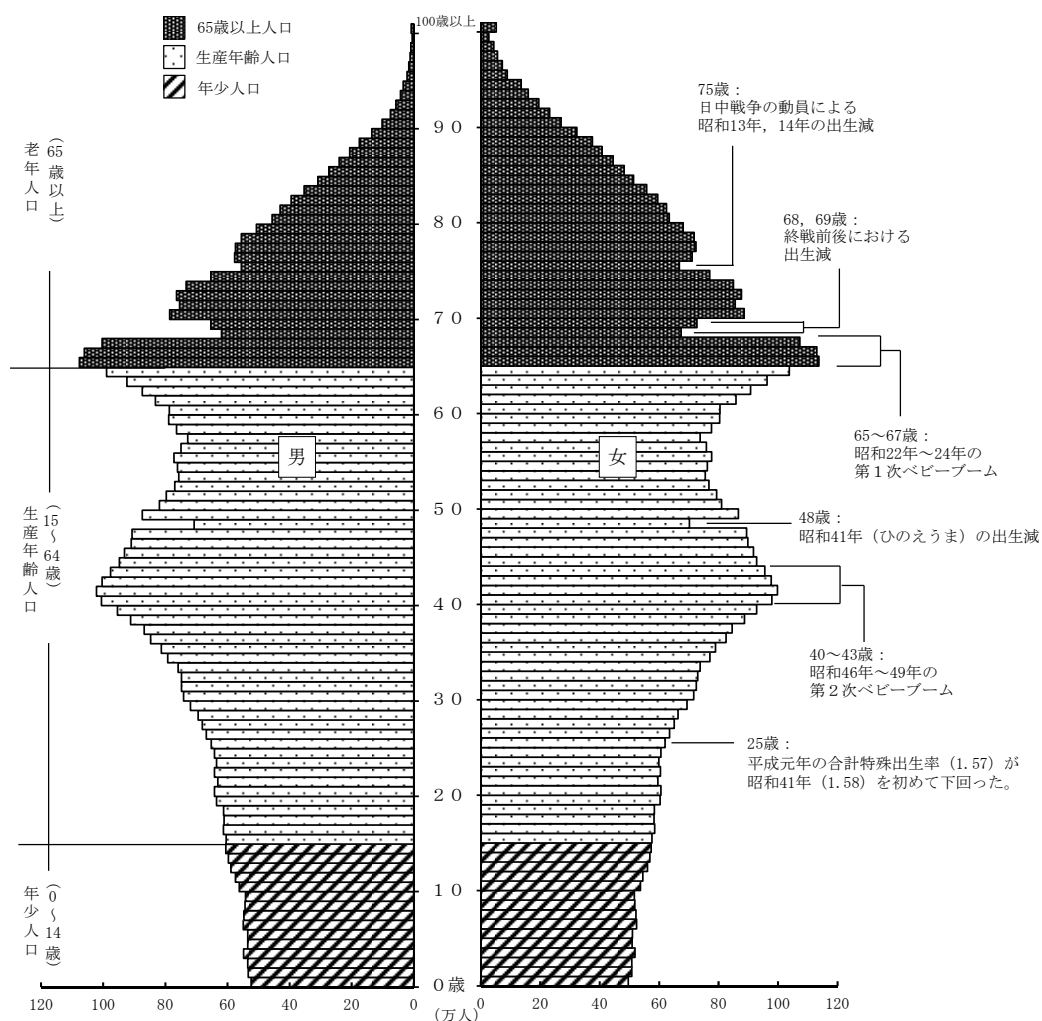
我が国の人口ピラミッドは、近年、出生児数が第2次ベビーブーム期（昭和46年～49年）をピークとして減少傾向が続いていることを反映し、二つのベビーブーム期の人口が膨らんだひょうたん型に近い形となっている。

年齢3区分別にみると、年少人口（0～14歳）は1623万3千人で前年に比べ15万7千人の減少となった。生産年齢人口（15～64歳）は7785万人で前年に比べ116万人の減少となった。

一方、第1次ベビーブーム期（昭和22年～24年）生まれのうち、昭和24年生まれが新たに65歳に達したことにより、65歳以上人口は3300万人で前年に比べ110万2千人の増加となった。この結果、65歳以上人口が初めて年少人口（0～14歳）の2倍を超えた。

なお、75歳以上人口は1591万7千人で31万5千人の増加となった。（図4、表4）

図4 我が国の人口ピラミッド(平成26年10月1日現在)



8人に1人が75歳以上人口となる

総人口に占める割合をみると、年少人口が12.8%、生産年齢人口が61.3%、65歳以上人口が26.0%、75歳以上人口が12.5%となった。前年に比べると、年少人口、生産年齢人口がそれぞれ0.1ポイント、0.8ポイント低下し、65歳以上人口、75歳以上人口がそれぞれ0.9ポイント、0.2ポイント上昇している。

総人口に占める割合の推移をみると、年少人口は、昭和50年（24.3%）以降一貫して低下を続け、平成26年（12.8%）は過去最低となっている。生産年齢人口は、昭和57年（67.5%）以降上昇していたが、平成4年（69.8%）にピークとなり、その後は低下を続けている。

図5 年齢3区分別人口の割合の推移
(昭和25年～平成26年)

一方、65歳以上人口は、昭和25年（4.9%）以降一貫して上昇が続いており、平成26年（26.0%）は過去最高となった。

なお、75歳以上人口は上昇を続け、平成26年は12.5%となり、初めて8人に1人が75歳以上人口となった。（図5、表4）

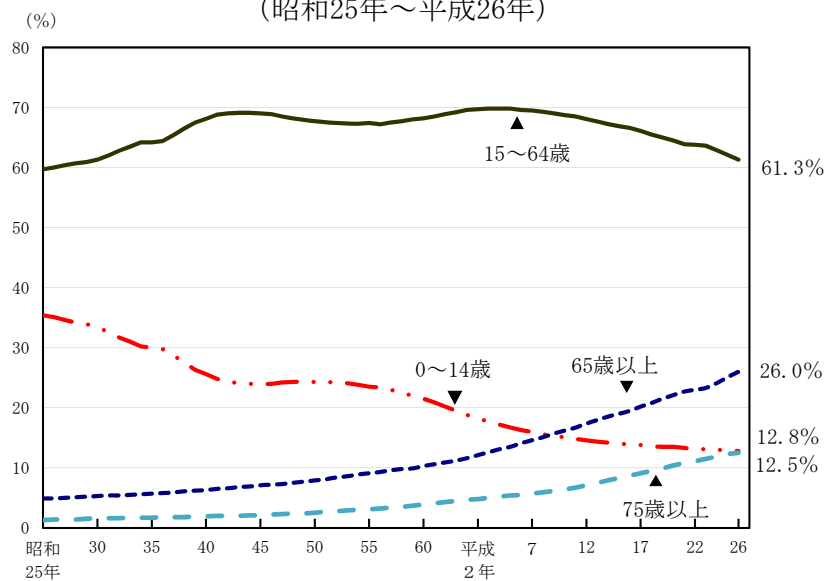


表4 年齢3区分別人口の推移（昭和25年～平成26年）

年次	人口（千人）					総人口に占める割合（%）			
	総数	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち 75歳以上	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち 75歳以上
昭和25年	83,200	29,430	49,661	4,109	1,057	35.4	59.7	4.9	1.3
30	89,276	29,798	54,730	4,747	1,388	33.4	61.3	5.3	1.6
35	93,419	28,067	60,002	5,350	1,626	30.0	64.2	5.7	1.7
40	98,275	25,166	66,928	6,181	1,874	25.6	68.1	6.3	1.9
45	103,720	24,823	71,566	7,331	2,213	23.9	69.0	7.1	2.1
50	111,940	27,232	75,839	8,869	2,842	24.3	67.7	7.9	2.5
55	117,060	27,524	78,884	10,653	3,661	23.5	67.4	9.1	3.1
60	121,049	26,042	82,535	12,472	4,713	21.5	68.2	10.3	3.9
平成2年	123,611	22,544	86,140	14,928	5,986	18.2	69.7	12.1	4.8
7	125,570	20,033	87,260	18,277	7,175	16.0	69.5	14.6	5.7
12	126,926	18,505	86,380	22,041	9,012	14.6	68.1	17.4	7.1
17	127,768	17,585	84,422	25,761	11,639	13.8	66.1	20.2	9.1
18	127,901	17,435	83,731	26,604	12,166	13.6	65.5	20.8	9.5
19	128,033	17,293	83,015	27,464	12,703	13.5	65.0	21.5	9.9
20	128,084	17,176	82,300	28,216	13,218	13.5	64.5	22.1	10.4
21	128,032	17,011	81,493	29,005	13,710	13.3	63.9	22.7	10.8
22	128,057	16,839	81,735	29,484	14,194	13.1	63.8	23.0	11.1
23	127,799	16,705	81,342	29,752	14,708	13.1	63.6	23.3	11.5
24	127,515	16,547	80,175	30,793	15,193	13.0	62.9	24.1	11.9
25	127,298	16,390	79,010	31,898	15,603	12.9	62.1	25.1	12.3
26	127,083	16,233	77,850	33,000	15,917	12.8	61.3	26.0	12.5

注) 各年10月1日現在。昭和25年～平成17年及び22年は国勢調査人口（年齢不詳をあん分した人口）による。昭和45年までは沖縄県を含まない。

<参考>

〔元号別人口〕

参考表1 元号別人口及び割合

(単位:千人)

元号別にみると、明治・大正生まれの人口は286万8千人(総人口に占める割合2.3%)、昭和生まれの人口は9484万6千人(同74.6%)、平成生まれの人口は2936万9千人(同23.1%)となった。

また、戦後生まれの人口は1億203万4千人、総人口に占める割合は80.3%となり、初めて総人口の8割を超えた。

	平成26年		平成25年	
	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)
明治・大正生まれ	2,868	2.3	3,294	2.6
昭和生まれ	94,846	74.6	95,706	75.2
平成生まれ	29,369	23.1	28,297	22.2
戦後生まれ	102,034	80.3	101,191	79.5

(参考表1)

〔各国の年齢3区分別人口〕

我が国の人口の年齢構造を各国と比べてみると、調査年次に相違はあるものの、年少人口割合は最も低く、65歳以上人口割合は最も高くなっており、老年化指数が200を超える唯一の国となっている。

(参考表2)

参考表2 各国¹⁾の年齢3区分別人口の割合及び年齢構造指数

国名	推計時点 (調査時点)	総数 (千人)	総人口に占める割合(%)			年齢構造指数			
			年少人口 (0~14歳)	生産年齢 人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 指数 4)	老年人口 指数 5)	従属人口 指数 6)	老年化 指数 7)
中国 ²⁾	2014.12.31	1,367,820	16.5	73.5	10.1	22.5	13.7	36.1	61.0
インド ³⁾	2011.2.9	1,210,855	30.8	63.4	5.5	48.5	8.6	57.1	17.8
アメリカ合衆国 ²⁾	2013.7.1	316,129	19.3	66.5	14.1	29.0	21.3	50.3	73.2
インドネシア ³⁾	2011.7.1	236,954	26.4	68.3	5.2	38.6	7.7	46.3	19.9
ブラジル ³⁾	2013.7.1	201,033	24.1	68.5	7.4	35.3	10.8	46.1	30.6
パキスタン ³⁾	2007.7.1	149,860	41.6	55.1	3.3	75.5	6.0	81.5	7.9
バングラデシュ ³⁾	2011.3.15	144,044	34.6	60.6	4.7	57.1	7.8	64.9	13.7
ロシア ²⁾	2013.1.1	143,347	15.9	71.1	12.9	22.4	18.2	40.6	81.3
ナイジェリア ³⁾	2006.3.21	140,432	41.8	54.9	3.2	76.1	5.9	82.0	7.7
日本	2014.10.1	127,083	12.8	61.3	26.0	20.9	42.4	63.2	203.3
メキシコ ³⁾	2010.6.12	112,337	28.9	63.6	6.2	45.5	9.7	55.2	21.3
フィリピン ³⁾	2010.5.1	92,335	33.3	62.4	4.3	53.4	7.0	60.3	13.1
ベトナム ³⁾	2013.7.1	89,709	24.2	68.5	7.2	35.4	10.6	46.0	29.9
エジプト ³⁾	2013.7.1	84,629	31.1	64.5	4.4	48.2	6.8	55.0	14.2
ドイツ ³⁾	2013.1.1	82,021	13.1	66.2	20.7	19.8	31.3	51.1	158.4
エチオピア ³⁾	2008.7.1	79,221	42.8	54.4	2.8	78.5	5.1	83.7	6.6
トルコ ²⁾	2014.12.31	77,696	24.3	67.8	8.0	35.8	11.8	47.6	32.8
イラン ³⁾	2011.10.24	75,150	23.4	70.9	5.7	33.0	8.1	41.1	24.5
タイ ³⁾	2012.7.1	67,912	19.7	71.9	8.4	27.4	11.7	39.1	42.8
フランス ²⁾	2015.1.1	66,318	18.6	63.0	18.4	29.5	29.2	58.7	98.7
イギリス ²⁾	2013.7.1	64,106	17.6	65.0	17.4	27.1	26.7	53.9	98.4
ミャンマー ³⁾	2012.10.1	60,976	29.0	65.1	5.9	44.6	9.0	53.6	20.2
イタリア ²⁾	2014.1.1	60,783	13.9	64.7	21.4	21.5	33.1	54.6	154.1
南アフリカ ²⁾	2014.7.1	54,002	30.0	64.5	5.5	46.4	8.5	55.0	18.4
韓国 ²⁾	2014.7.1	50,424	14.3	73.1	12.7	19.5	17.3	36.9	88.7
コロンビア ²⁾	2014.6.30	47,662	27.0	65.7	7.3	41.1	11.1	52.3	27.1
タンザニア ³⁾	2013.7.1	47,133	44.4	52.6	3.0	84.4	5.6	90.0	6.6
スペイン ²⁾	2014.7.1	46,464	15.2	66.5	18.3	22.8	27.5	50.4	120.7
ウクライナ ²⁾	2014.1.1	45,246	14.8	69.9	15.3	21.2	21.9	43.2	103.3
アルゼンチン ³⁾	2013.7.1	41,660	24.4	65.0	10.7	37.5	16.4	54.0	43.8

注1) 人口4000万以上の国とした。

2) 各国統計機関のホームページによる。

3) 国連人口統計年鑑(2013年版)による。

4) $\frac{0\sim14\text{歳人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$ 5) $\frac{65\text{歳以上人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$

6) $\frac{0\sim14\text{歳人口}+65\text{歳以上人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$ 7) $\frac{65\text{歳以上人口}}{0\sim14\text{歳人口}} \times 100$

Ⅱ 都道府県別人口

1 人口の動向

東京都が全国人口の10.5%を占める

平成26年10月1日現在の都道府県別の人口は、東京都が1339万人と最も多く、次いで神奈川県（909万6千人）、大阪府（883万6千人）、愛知県（745万5千人）、埼玉県（723万9千人）となっており、以下人口600万人台が1県、500万人台が3道県、300万人台が1県、200万人台が7府県、100万人台が21県、100万人未満が9県となっている。人口順位を前年と比べると、宮城県と新潟県の順位が入れ替わり、沖縄県が滋賀県と山口県を上回るとともに、滋賀県が山口県を上回った。

全国に占める割合をみると、東京都が最も高く、前年に比べ0.1ポイント上昇し10.5%となった。なお、全国に占める割合が5%以上の5都府県で全国人口の36.2%となり、前年に比べ0.1ポイントの上昇、4%以上の9都道府県で53.7%となり、前年に比べ0.2ポイント上昇した。（表5）

表5 都道府県別人口及び全国人口に占める割合
(各年10月1日現在)

人口 順位	都道府県	平成26年		平成25年		人口 順位	都道府県	平成26年		平成25年	
		人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)			人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)
—	全 国	127,083	100.0	127,298	100.0	24	鹿児島県	1,668	1.3	1,680	1.3
1	東 京 都	13,390	10.5	13,300	10.4	25	沖 縄 県	1,421	1.1	1,415	1.1
2	神 奈 川 県	9,096	7.2	9,079	7.1	26	滋 賀 県	1,416	1.1	1,416	1.1
3	大 阪 府	8,836	7.0	8,849	7.0	27	山 口 県	1,408	1.1	1,420	1.1
4	愛 知 県	7,455	5.9	7,443	5.8	28	愛 媛 県	1,395	1.1	1,405	1.1
5	埼 玉 県	7,239	5.7	7,222	5.7	29	長 崎 県	1,386	1.1	1,397	1.1
6	千 葉 県	6,197	4.9	6,192	4.9	30	奈 良 県	1,376	1.1	1,383	1.1
7	兵 庫 県	5,541	4.4	5,558	4.4	31	青 森 県	1,321	1.0	1,335	1.0
8	北 海 道	5,400	4.2	5,431	4.3	32	岩 手 県	1,284	1.0	1,295	1.0
9	福 岡 県	5,091	4.0	5,090	4.0	33	大 分 県	1,171	0.9	1,178	0.9
10	静 岡 県	3,705	2.9	3,723	2.9	34	石 川 県	1,156	0.9	1,159	0.9
11	茨 城 県	2,919	2.3	2,931	2.3	35	山 形 県	1,131	0.9	1,141	0.9
12	広 島 県	2,833	2.2	2,840	2.2	36	宮 崎 県	1,114	0.9	1,120	0.9
13	京 都 府	2,610	2.1	2,617	2.1	37	富 山 県	1,070	0.8	1,076	0.8
14	宮 城 県	2,328	1.8	2,328	1.8	38	秋 田 県	1,037	0.8	1,050	0.8
15	新 潟 県	2,313	1.8	2,330	1.8	39	香 川 県	981	0.8	985	0.8
16	長 野 県	2,109	1.7	2,122	1.7	40	和 歌 山 県	971	0.8	979	0.8
17	岐 阜 県	2,041	1.6	2,051	1.6	41	山 梨 県	841	0.7	847	0.7
18	栃 木 県	1,980	1.6	1,986	1.6	42	佐 賀 県	835	0.7	840	0.7
19	群 馬 県	1,976	1.6	1,984	1.6	43	福 井 県	790	0.6	795	0.6
20	福 島 県	1,935	1.5	1,946	1.5	44	徳 島 県	764	0.6	770	0.6
21	岡 山 県	1,924	1.5	1,930	1.5	45	高 知 県	738	0.6	745	0.6
22	三 重 県	1,825	1.4	1,833	1.4	46	島 根 県	697	0.5	702	0.6
23	熊 本 県	1,794	1.4	1,801	1.4	47	鳥 取 県	574	0.5	578	0.5

人口増加は7都県, そのうち東京圏の1都3県で増加率が上昇

人口増減率を都道府県別にみると、増加は7都県となっており、東京都が0.68%と最も高く、次いで沖縄県が0.40%、埼玉県が0.23%、神奈川県が0.19%、愛知県が0.17%などとなっている。

一方、減少は40道府県となっており、秋田県(-1.26%)、青森県(-1.08%)、高知県(-0.96%)、山形県(-0.92%)、和歌山県(-0.85%)などとなっている。

前年に比べ、人口増加率が上昇したのは東京都、埼玉県及び神奈川県で、沖縄県、愛知県及び福岡県では低下している。減少から増加に転じた千葉県を含めると、東京圏の1都3県で人口増加率が上昇している。

一方、前年に比べ、人口減少率の減少幅が拡大したのは秋田県など30道府県であった。減少幅が縮小したのは6県で、福島県(0.24ポイント)が前年に引き続き最も縮小している。また、宮城県及び滋賀県は人口増加から人口減少に転じた。

図6 都道府県別人口増減率

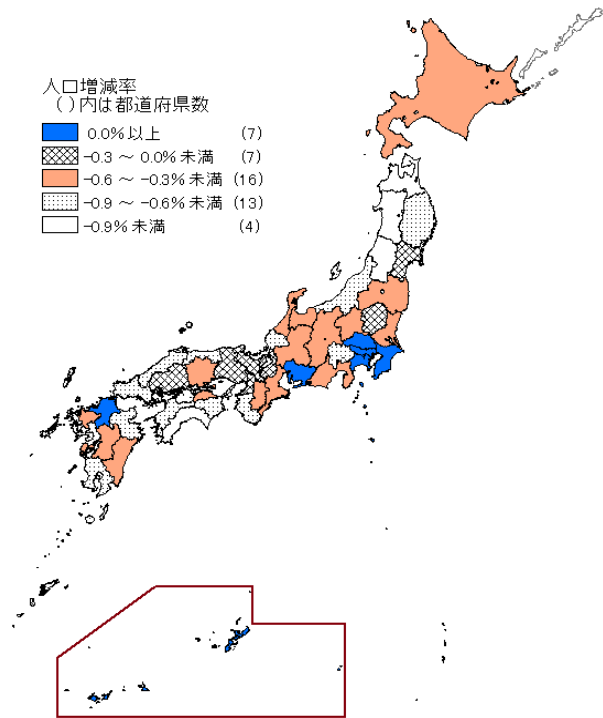


表6 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		平成26年	平成25年			平成26年	平成25年			平成26年	平成25年
—	全 国	-0.17	-0.17	16	石 川 県	-0.32	-0.30	31	大 分 県	-0.63	-0.59
1	東 京 都	0.68	0.53	17	群 馬 県	-0.38	-0.43	33	鳥 取 県	-0.64	-0.71
2	沖 縄 県	0.40	0.44	18	熊 本 県	-0.39	-0.32	34	愛 媛 県	-0.69	-0.68
3	埼 玉 県	0.23	0.14	19	茨 城 県	-0.43	-0.41	35	鹿 児 島 県	-0.70	-0.59
4	神 奈 川 県	0.19	0.13	19	三 重 県	-0.43	-0.39	36	山 梨 県	-0.72	-0.60
5	愛 知 県	0.17	0.21	21	香 川 県	-0.45	-0.36	37	新 潟 県	-0.74	-0.70
6	千 葉 県	0.08	-0.04	22	静 岡 県	-0.47	-0.31	37	長 崎 県	-0.74	-0.78
7	福 岡 県	0.03	0.09	23	岐 阜 県	-0.50	-0.48	39	徳 島 県	-0.76	-0.75
8	宮 城 県	-0.00	0.11	24	奈 良 県	-0.54	-0.46	40	岩 手 県	-0.78	-0.66
9	滋 賀 県	-0.03	0.09	25	福 島 県	-0.55	-0.79	40	島 根 県	-0.78	-0.68
10	大 阪 府	-0.15	-0.08	25	佐 賀 県	-0.55	-0.45	42	山 口 県	-0.80	-0.77
11	広 島 県	-0.23	-0.30	27	北 海 道	-0.56	-0.54	43	和 歌 山 県	-0.85	-0.84
12	栃 木 県	-0.29	-0.29	28	長 野 県	-0.57	-0.48	44	山 形 県	-0.92	-0.90
12	京 都 府	-0.29	-0.29	28	宮 崎 県	-0.57	-0.50	45	高 知 県	-0.96	-0.89
14	兵 庫 県	-0.30	-0.24	30	富 山 県	-0.58	-0.60	46	青 森 県	-1.08	-1.04
15	岡 山 県	-0.31	-0.30	31	福 井 県	-0.63	-0.53	47	秋 田 県	-1.26	-1.18

注) 人口増減率(%) = $\frac{\text{人口増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

さらに人口増減の要因をみると、人口が増加した7都県は全て社会増加となっており、うち東京都、神奈川県、愛知県及び沖縄県は自然増加、埼玉県、千葉県及び福岡県は自然減少となっている。千葉県は社会増加が自然減少を上回ったことにより、人口増加に転じている。

一方、人口が減少した40道府県のうち、宮城県及び滋賀県を除く38道府県は自然減少かつ社会減少となっている。宮城県は自然減少が社会増加を上回ったことにより、滋賀県は前年の社会増加が社会減少となったことにより、人口増加から人口減少に転じている。

(図6, 表6, 図7, 表7)

図7 都道府県別人口の増減要因 (自然増減率及び社会増減率)

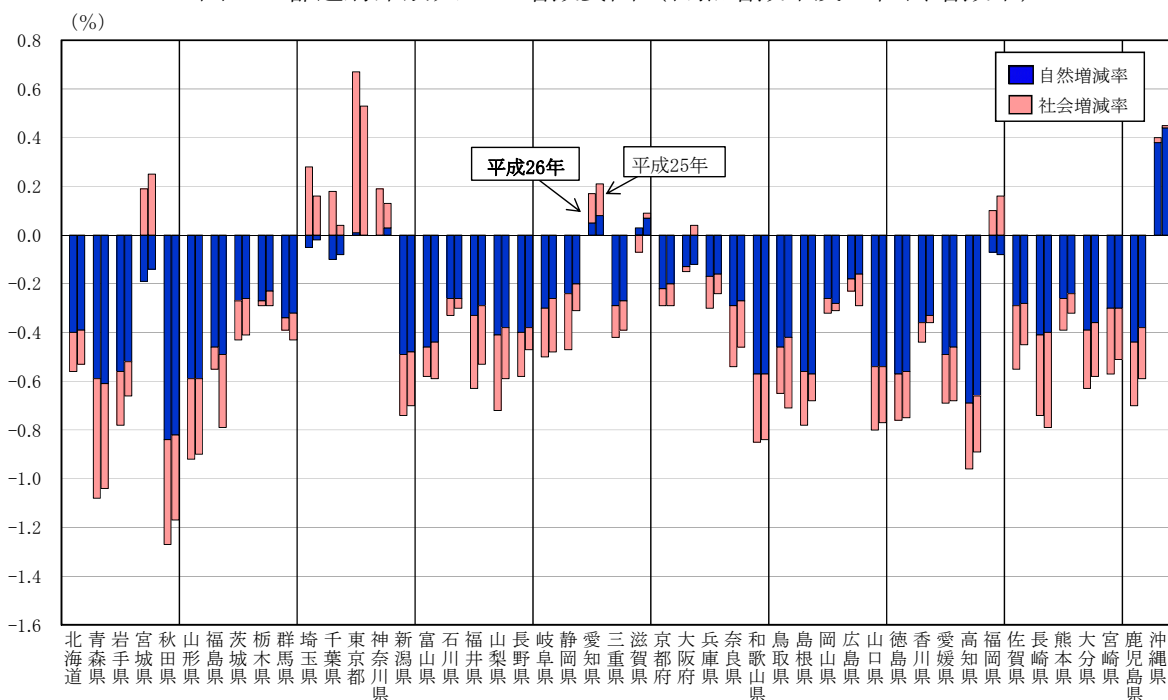


表7 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名 平成26年	都道府県名 平成25年	都道府県数 平成26年	都道府県数 平成25年
人口増加	自然増加・社会増加	東京都 神奈川県 愛知県 沖縄県	東京都 神奈川県 愛知県 滋賀県 沖縄県	4	5
	自然増加・社会減少			0	0
	自然減少・社会増加	埼玉県 千葉県 福岡県	宮城県 埼玉県 福岡県	3	3
人口減少	自然増加・社会減少	滋賀県		1	0
	自然減少・社会増加	宮城県	千葉県 大阪府	1	2
	自然減少・社会減少	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	38	37

自然増加の5都県のうち増加率の上昇は東京都のみ

自然増減を都道府県別にみると、増加が5都県、減少が42道府県となっている。

自然増加率は、沖縄県が0.38%と最も高く、次いで愛知県が0.05%、滋賀県が0.03%などとなっている。増加した5都県のうち、東京都は前年に比べ増加率が上昇、4県は増加率が低下した。東京都の自然増減を日本人・外国人別にみると日本人は自然減少、外国人は自然増加となっている。

一方、自然減少率は、秋田県が0.84%と最も高く、次いで高知県が0.69%、青森県及び山形県が0.59%などとなっている。減少した42道府県のうち、32道府県では減少幅が拡大、山形県など5県は変わらず、福島県など5県は減少幅が縮小している。
(表8, 図8)

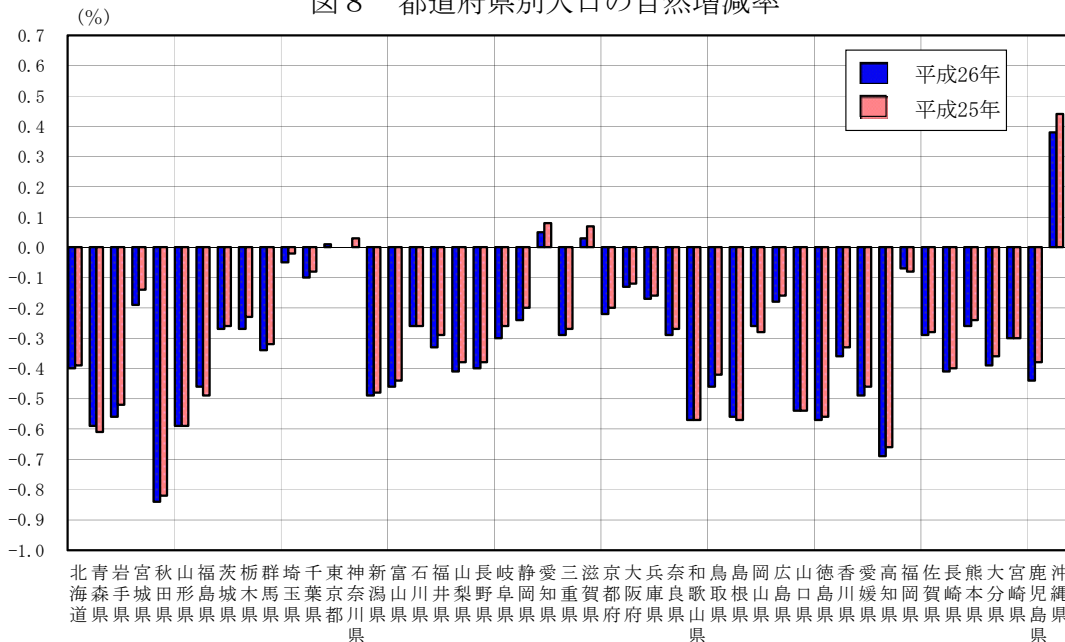
表8 都道府県別人口の自然増減率

(単位 %)

自然増減率順位	都道府県	自然増減率		自然増減率順位	都道府県	自然増減率		自然増減率順位	都道府県	自然増減率	
		平成26年	平成25年			平成26年	平成25年			平成26年	平成25年
—	全 国	-0.20	-0.18	15	岡 山 県	-0.26	-0.28	31	長 崎 県	-0.41	-0.40
1	沖 縄 県	0.38	0.44	15	熊 本 県	-0.26	-0.24	33	鹿 児 島 県	-0.44	-0.38
2	愛 知 県	0.05	0.08	18	茨 城 県	-0.27	-0.26	34	福 島 県	-0.46	-0.49
3	滋 賀 県	0.03	0.07	18	栃 木 県	-0.27	-0.23	34	富 山 県	-0.46	-0.44
4	東 京 都	0.01	0.00	20	三 重 県	-0.29	-0.27	34	鳥 取 県	-0.46	-0.42
5	神 奈 川 県	0.00	0.03	20	奈 良 県	-0.29	-0.27	37	新 潟 県	-0.49	-0.48
6	埼 玉 県	-0.05	-0.02	20	佐 賀 県	-0.29	-0.28	37	愛 媛 県	-0.49	-0.46
7	福 岡 県	-0.07	-0.08	23	岐 阜 県	-0.30	-0.26	39	山 口 県	-0.54	-0.54
8	千 葉 県	-0.10	-0.08	23	宮 崎 県	-0.30	-0.30	40	岩 手 県	-0.56	-0.52
9	大 阪 府	-0.13	-0.12	25	福 井 県	-0.33	-0.29	40	島 根 県	-0.56	-0.57
10	兵 庫 県	-0.17	-0.16	26	群 馬 県	-0.34	-0.32	42	和 歌 山 県	-0.57	-0.57
11	広 島 県	-0.18	-0.16	27	香 川 県	-0.36	-0.33	42	徳 島 県	-0.57	-0.56
12	宮 城 県	-0.19	-0.14	28	大 分 県	-0.39	-0.36	44	青 森 県	-0.59	-0.61
13	京 都 府	-0.22	-0.20	29	北 海 道	-0.40	-0.39	44	山 形 県	-0.59	-0.59
14	静 岡 県	-0.24	-0.20	29	長 野 県	-0.40	-0.38	46	高 知 県	-0.69	-0.66
15	石 川 県	-0.26	-0.26	31	山 梨 県	-0.41	-0.38	47	秋 田 県	-0.84	-0.82

注) 自然増減率 (%) = $\frac{\text{自然増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 自然増減 = 出生児数 - 死亡者数

図8 都道府県別人口の自然増減率



社会増加の8都県のうち5都県で増加率が上昇

社会増減を都道府県別にみると、増加が8都県、減少が39道府県となっている。社会増加率は、東京都が0.66%と最も高く、次いで埼玉県が0.28%、宮城県及び神奈川県が0.19%などとなっている。増加した8都県のうち東京都など5都県で前年に比べ増加率が上昇、宮城県など3県で増加率が低下した。

一方、社会減少率は、青森県が0.49%と最も高く、次いで秋田県が0.43%、山形県及び長崎県が0.33%などとなっている。減少した39道府県のうち26道府県では減少幅が拡大、徳島県は変わらず、福島県など10道府県は減少幅が縮小、大阪府及び滋賀県は増加から減少に転じた。(表9、図9)

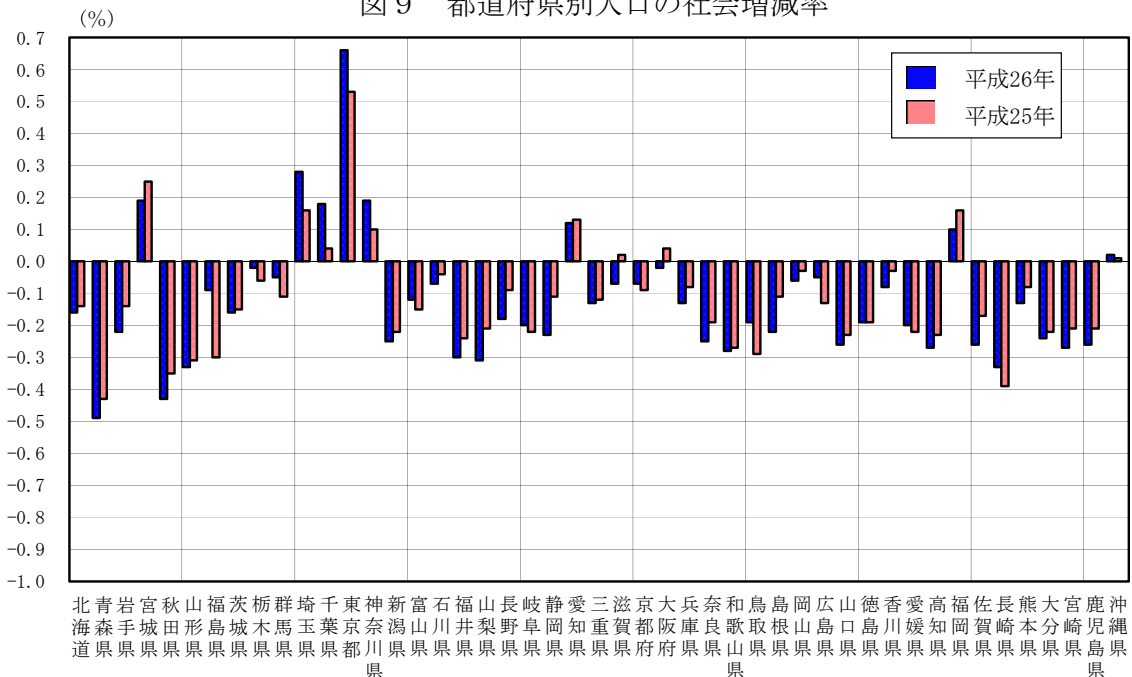
表9 都道府県別人口の社会増減率

(単位 %)

社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率	
		平成26年	平成25年			平成26年	平成25年			平成26年	平成25年
—	全 国	0.03	0.01	14	京 都 府	-0.07	-0.09	32	静 岡 県	-0.23	-0.11
1	東 京 都	0.66	0.53	17	香 川 県	-0.08	-0.03	33	大 分 県	-0.24	-0.22
2	埼 玉 県	0.28	0.16	18	福 島 県	-0.09	-0.30	34	新 潟 県	-0.25	-0.22
3	宮 城 県	0.19	0.25	19	富 山 県	-0.12	-0.15	34	奈 良 県	-0.25	-0.19
3	神 奈 川 県	0.19	0.10	20	三 重 県	-0.13	-0.12	36	山 口 県	-0.26	-0.23
5	千 葉 県	0.18	0.04	20	兵 庫 県	-0.13	-0.08	36	佐 賀 県	-0.26	-0.17
6	愛 知 県	0.12	0.13	20	熊 本 県	-0.13	-0.08	36	鹿 児 島 県	-0.26	-0.21
7	福 岡 県	0.10	0.16	23	北 海 道	-0.16	-0.14	39	高 知 県	-0.27	-0.23
8	沖 縄 県	0.02	0.01	23	茨 城 県	-0.16	-0.15	39	宮 崎 県	-0.27	-0.21
9	栃 木 県	-0.02	-0.06	25	長 野 県	-0.18	-0.09	41	和 歌 山 県	-0.28	-0.27
9	大 阪 府	-0.02	0.04	26	鳥 取 県	-0.19	-0.29	42	福 井 県	-0.30	-0.24
11	群 馬 県	-0.05	-0.11	26	徳 島 県	-0.19	-0.19	43	山 梨 県	-0.31	-0.21
11	広 島 県	-0.05	-0.13	28	岐 阜 県	-0.20	-0.22	44	山 形 県	-0.33	-0.31
13	岡 山 県	-0.06	-0.03	28	愛 媛 県	-0.20	-0.22	44	長 崎 県	-0.33	-0.39
14	石 川 県	-0.07	-0.04	30	岩 手 県	-0.22	-0.14	46	秋 田 県	-0.43	-0.35
14	滋 賀 県	-0.07	0.02	30	島 根 県	-0.22	-0.11	47	青 森 県	-0.49	-0.43

注) 社会増減率 (%) = $\frac{\text{社会増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 社会増減 = 都道府県間転入超過数 + 都道府県別入国超過数
 都道府県間転入超過数 = 都道府県間転入者数 - 都道府県間転出者数
 都道府県別入国超過数 = 都道府県別入国者数 - 都道府県別出国者数

図9 都道府県別人口の社会増減率



2 年齢別人口

全ての都道府県で65歳以上人口の割合が上昇

年齢3区分別人口の割合を都道府県別にみると、年少人口（0～14歳）の割合は沖縄県が17.5%と最も高く、次いで滋賀県が14.6%、佐賀県が14.2%、愛知県が14.0%、宮崎県が13.8%などとなっている。一方、秋田県が10.8%と最も低く、次いで東京都が11.3%、北海道が11.5%、青森県及び高知県が11.7%などとなっている。年少人口の割合は総じて低下傾向にあり、前年に比べ6都県で同率、41道府県で低下している。

(表10)

表10 都道府県、年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

(単位 %))

都道府県	平成26年				平成25年			
	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	うち
				75歳以上				75歳以上
全 国	12.8	61.3	26.0	12.5	12.9	62.1	25.1	12.3
北海道	11.5	60.4	28.1	14.0	11.6	61.4	27.0	13.6
青森県	11.7	59.3	29.0	14.9	11.9	60.2	27.9	14.7
岩手県	12.1	58.3	29.6	16.0	12.3	59.0	28.7	15.7
宮城県	12.7	62.6	24.6	12.5	12.9	63.4	23.8	12.2
秋田県	10.8	56.6	32.6	18.1	10.9	57.5	31.6	17.8
山形県	12.3	57.8	29.9	16.7	12.4	58.5	29.1	16.5
福島県	12.5	59.8	27.8	14.8	12.6	60.4	26.9	14.7
茨城県	12.9	61.3	25.8	12.0	13.0	62.1	24.8	11.7
栃木県	13.0	61.9	25.1	11.9	13.1	62.7	24.2	11.7
群馬県	13.0	60.2	26.8	12.9	13.2	61.0	25.8	12.6
埼玉県	12.8	63.2	24.0	10.1	12.9	64.1	23.0	9.7
千葉県	12.6	62.1	25.3	11.0	12.7	63.0	24.3	10.6
東京都	11.3	66.2	22.5	10.7	11.3	66.8	21.9	10.5
神奈川県	12.8	64.0	23.2	10.5	12.9	64.7	22.4	10.1
新潟県	12.2	58.8	29.1	15.4	12.3	59.6	28.1	15.2
富山県	12.4	57.9	29.7	14.7	12.6	58.7	28.7	14.5
石川県	13.1	59.8	27.1	13.0	13.3	60.7	26.1	12.9
福井県	13.4	58.7	27.9	14.5	13.6	59.5	27.0	14.4
山梨県	12.6	59.9	27.5	14.0	12.7	60.7	26.5	13.8
長野県	13.2	57.7	29.2	15.3	13.3	58.4	28.3	15.1
岐阜県	13.4	59.3	27.3	13.2	13.6	60.1	26.3	12.9
静岡県	13.2	59.9	26.9	13.0	13.3	60.7	26.0	12.7
愛知県	14.0	62.9	23.2	10.4	14.1	63.6	22.3	10.1
三重県	13.2	59.7	27.1	13.3	13.4	60.4	26.2	13.1
滋賀県	14.6	61.9	23.4	11.0	14.8	62.7	22.5	10.9
京都府	12.4	60.8	26.9	12.6	12.5	61.7	25.8	12.3
大阪府	12.7	61.6	25.7	11.5	12.9	62.5	24.7	11.1
兵庫県	13.2	60.4	26.3	12.4	13.3	61.3	25.3	12.1
奈良県	12.6	59.6	27.8	12.8	12.7	60.6	26.7	12.5
和歌山県	12.3	57.3	30.5	15.5	12.4	58.2	29.4	15.3
鳥取県	13.0	57.9	29.1	15.7	13.1	58.7	28.2	15.6
島根県	12.7	55.6	31.8	17.7	12.7	56.4	30.9	17.6
岡山県	13.3	58.7	28.1	14.1	13.4	59.5	27.1	13.9
広島県	13.3	59.5	27.1	13.2	13.4	60.4	26.2	13.0
山口県	12.4	56.3	31.3	15.9	12.5	57.3	30.2	15.7
徳島県	11.9	57.9	30.1	15.9	12.0	58.8	29.1	15.7
香川県	13.0	57.8	29.2	14.8	13.1	58.8	28.1	14.6
愛媛県	12.6	57.6	29.8	15.4	12.7	58.6	28.8	15.2
高知県	11.7	56.2	32.2	17.0	11.8	57.1	31.1	16.9
福岡県	13.5	61.4	25.1	12.2	13.5	62.4	24.2	11.9
佐賀県	14.2	58.8	27.0	14.3	14.3	59.6	26.1	14.2
長崎県	13.2	57.9	28.9	15.3	13.3	58.8	27.9	15.1
熊本県	13.6	58.3	28.1	15.2	13.6	59.1	27.2	15.1
大分県	12.8	57.6	29.6	15.5	12.9	58.5	28.6	15.3
宮崎県	13.8	57.6	28.6	15.2	13.8	58.6	27.6	15.0
鹿児島県	13.6	57.8	28.6	15.9	13.6	58.6	27.8	15.7
沖縄県	17.5	63.5	19.0	9.9	17.6	64.0	18.4	9.7

生産年齢人口（15～64歳）の割合は、東京都が66.2%と最も高く、次いで神奈川県が64.0%、沖縄県が63.5%、埼玉県が63.2%、愛知県が62.9%などとなっている。一方、島根県が55.6%と最も低く、次いで高知県が56.2%、山口県が56.3%、秋田県が56.6%、和歌山県が57.3%などとなっている。生産年齢人口の割合は前年に比べ、全ての都道府県で低下している。

65歳以上人口の割合は、秋田県が32.6%と最も高く、次いで高知県が32.2%、島根県が31.8%、山口県が31.3%、和歌山県が30.5%などとなっており、和歌山県及び徳島県では、65歳以上人口の割合が初めて30.0%を超えている。一方、沖縄県が19.0%と最も低く、次いで東京都が22.5%、神奈川県及び愛知県が23.2%、滋賀県が23.4%などとなっている。

また、75歳以上人口の割合をみると、秋田県が18.1%と最も高く、沖縄県が9.9%と最も低くなっている。なお、75歳以上人口の割合が年少人口を上回っているのは29道府県となっており、前年（25道県）より増加している。

全ての都道府県で65歳以上人口の割合が上昇し、沖縄県を除く都道府県で75歳以上人口の割合が1割を超えている。 (表10)

埼玉県は65歳以上人口、75歳以上人口共に対前年増加率が最も高い

65歳以上人口の対前年増減率を都道府県別にみると、全ての都道府県で増加となっており、埼玉県が4.6%と最も高く、次いで千葉県が4.4%などとなっている。全国平均（3.5%）を上回っているのは15府県となっている。

また、75歳以上人口の対前年増減率をみると、福井県、鳥取県、島根県及び高知県を除く43都道府県で増加となっており、埼玉県が4.7%と最も高く、次いで千葉県が4.1%、神奈川県が3.8%などとなっている。全国平均（2.0%）を上回っているのは9都府県となっている。 (表11)

表11 都道府県別65歳以上人口の対前年増減率

(単位 %)

都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上	
		うち75歳以上			うち75歳以上			うち75歳以上
全 国	3.5	2.0	富 山 県	3.0	0.7	島 根 県	2.1	-0.5
北 海 道	3.4	2.0	石 川 県	3.6	0.7	岡 山 県	3.1	0.9
青 森 県	2.6	0.7	福 井 県	2.9	-0.2	広 島 県	3.4	1.3
岩 手 県	2.3	1.0	山 梨 県	2.8	1.0	山 口 県	2.9	0.6
宮 城 県	3.7	1.8	長 野 県	2.6	0.7	徳 島 県	2.7	0.3
秋 田 県	2.2	0.2	岐 阜 県	3.3	1.5	香 川 県	3.3	0.3
山 形 県	2.1	0.1	静 岡 県	3.3	1.9	愛 媛 県	2.8	0.7
福 島 県	2.5	0.2	愛 知 県	4.0	3.1	高 知 県	2.4	-0.0
茨 城 県	3.6	1.9	三 重 県	3.0	1.1	福 岡 県	4.0	2.0
栃 木 県	3.7	1.2	滋 賀 県	4.0	1.3	佐 賀 県	2.8	0.5
群 馬 県	3.3	1.3	京 都 府	3.8	1.8	長 崎 県	2.8	0.8
埼 玉 県	4.6	4.7	大 阪 府	3.8	3.6	熊 本 県	2.8	0.8
千 葉 県	4.4	4.1	兵 庫 県	3.7	2.2	大 分 県	2.9	0.6
東 京 都	3.4	2.8	奈 良 県	3.8	2.3	宮 崎 県	3.0	1.0
神 奈 川 県	4.0	3.8	和 歌 山 県	2.6	0.7	鹿 児 島 県	2.2	0.4
新 潟 県	2.6	0.5	鳥 取 県	2.6	-0.1	沖 縄 県	3.6	3.1

注) 対前年増減率 (%) = $\left(\frac{\text{当年の65 (75) 歳以上人口}}{\text{前年の65 (75) 歳以上人口}} - 1 \right) \times 100$

<参考>

〔 3大都市圏別人口 〕

都道府県別人口を3大都市圏別に合算してみると、東京圏は3592万2千人、名古屋圏は1132万2千人、大阪圏は1836万2千人となっており、3大都市圏の人口は6560万6千人となっている。

全国に占める割合をみると、前年に比べ東京圏は0.2ポイント上昇、名古屋圏は同率、大阪圏は0.1ポイント低下となっている。3大都市圏では0.1ポイント上昇している。
(参考表3)

参考表3 3大都市圏別人口の推移(昭和55年～平成26年)

年次	人口(千人)					全国に占める割合(%)				
	全国	3大都市圏計				全国	3大都市圏計			
		東京圏	名古屋圏	大阪圏	圏計		東京圏	名古屋圏	大阪圏	圏計
昭和55年	117,060	55,922	28,699	9,869	17,355	100.0	47.8	24.5	8.4	14.8
60	121,049	58,342	30,273	10,231	17,838	100.0	48.2	25.0	8.5	14.7
平成2年	123,611	60,464	31,797	10,550	18,117	100.0	48.9	25.7	8.5	14.7
7	125,570	61,646	32,577	10,810	18,260	100.0	49.1	25.9	8.6	14.5
12	126,926	62,870	33,418	11,008	18,443	100.0	49.5	26.3	8.7	14.5
13	127,316	63,235	33,687	11,064	18,483	100.0	49.7	26.5	8.7	14.5
14	127,486	63,494	33,905	11,104	18,486	100.0	49.8	26.6	8.7	14.5
15	127,694	63,788	34,148	11,144	18,496	100.0	50.0	26.7	8.7	14.5
16	127,787	64,006	34,328	11,183	18,495	100.0	50.1	26.9	8.8	14.5
17	127,768	64,185	34,479	11,229	18,477	100.0	50.2	27.0	8.8	14.5
18	127,901	64,480	34,713	11,283	18,484	100.0	50.4	27.1	8.8	14.5
19	128,033	64,806	34,985	11,334	18,487	100.0	50.6	27.3	8.9	14.4
20	128,084	65,083	35,227	11,370	18,486	100.0	50.8	27.5	8.9	14.4
21	128,032	65,249	35,396	11,367	18,486	100.0	51.0	27.6	8.9	14.4
22	128,057	65,455	35,619	11,346	18,490	100.0	51.1	27.8	8.9	14.4
23	127,799	65,480	35,675	11,334	18,470	100.0	51.2	27.9	8.9	14.5
24	127,515	65,474	35,703	11,329	18,441	100.0	51.3	28.0	8.9	14.5
25	127,298	65,528	35,793	11,328	18,407	100.0	51.5	28.1	8.9	14.5
26	127,083	65,606	35,922	11,322	18,362	100.0	51.6	28.3	8.9	14.4

注) ・各年10月1日現在。昭和55年～平成12年、17年及び22年は国勢調査人口による。

- ・東京圏 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
- 名古屋圏 愛知県、岐阜県、三重県
- 大阪圏 大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

統計表

第1表 年 齡 (各 歳) , 男 女 別 人 口

年 齡	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
総 数	127,083	61,801	65,282	94.7	125,431	61,041	64,391	94.8
0 歳	1,020	524	496	105.6	1,007	517	490	105.6
1	1,041	533	508	105.0	1,029	527	502	105.0
2	1,042	534	508	105.1	1,030	528	503	105.0
3	1,067	548	519	105.6	1,057	543	514	105.5
4	1,044	534	509	104.9	1,034	529	505	104.8
5	1,044	534	510	104.8	1,035	529	505	104.8
6	1,073	549	524	104.7	1,063	544	519	104.7
7	1,069	547	522	104.9	1,060	542	517	104.8
8	1,062	543	518	104.8	1,053	539	514	104.9
9	1,059	542	517	104.9	1,051	538	513	104.9
10	1,100	562	537	104.6	1,091	558	533	104.6
11	1,119	574	545	105.2	1,110	569	541	105.1
12	1,150	589	561	104.9	1,142	585	557	104.9
13	1,166	597	569	105.1	1,157	593	564	105.1
14	1,178	605	573	105.5	1,169	600	569	105.5
15	1,180	604	576	104.9	1,170	599	571	104.9
16	1,198	613	585	104.9	1,188	608	580	104.9
17	1,193	611	583	104.8	1,182	605	577	104.8
18	1,196	612	584	104.8	1,175	602	573	105.0
19	1,238	635	603	105.4	1,209	620	588	105.5
20	1,248	642	606	105.8	1,211	624	588	106.1
21	1,227	631	596	105.8	1,187	610	576	105.9
22	1,247	642	605	106.1	1,204	619	585	105.7
23	1,233	635	599	106.0	1,188	609	579	105.2
24	1,248	642	606	105.9	1,199	615	585	105.1
25	1,272	652	620	105.2	1,224	626	598	104.8
26	1,303	668	635	105.2	1,258	645	613	105.1
27	1,332	681	651	104.6	1,289	659	630	104.7
28	1,358	694	664	104.5	1,317	674	644	104.7
29	1,412	719	694	103.6	1,374	700	674	103.9
30	1,456	741	716	103.5	1,418	723	696	103.8
31	1,473	748	725	103.3	1,435	731	705	103.7
32	1,478	748	730	102.6	1,437	730	707	103.3
33	1,496	759	738	102.9	1,461	743	718	103.5
34	1,563	792	771	102.7	1,528	777	751	103.4
35	1,603	813	790	102.8	1,568	798	770	103.7
36	1,672	847	825	102.7	1,639	833	806	103.4
37	1,714	868	846	102.6	1,683	855	828	103.2
38	1,799	912	887	102.8	1,769	900	869	103.5
39	1,882	954	928	102.8	1,853	942	911	103.4
40	1,985	1,006	979	102.8	1,956	994	961	103.4
41	2,020	1,022	998	102.3	1,990	1,010	980	103.0
42	1,981	1,004	977	102.8	1,951	992	959	103.5
43	1,931	976	955	102.2	1,901	964	937	103.0
44	1,876	948	928	102.2	1,846	937	909	103.0
45	1,848	931	917	101.5	1,818	920	899	102.3
46	1,809	910	898	101.3	1,780	899	881	102.1
47	1,801	907	894	101.4	1,776	897	879	102.1
48	1,409	707	702	100.8	1,386	698	688	101.5
49	1,742	874	867	100.8	1,717	864	853	101.3

注) * 女性100人に対する男性の数

及び人口性比—総人口，日本人人口（平成26年10月1日現在）

（単位 千人）

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
50 歳	1,629	819	810	101.1	1,606	809	796	101.6
51	1,589	797	793	100.5	1,566	787	779	101.1
52	1,537	769	767	100.3	1,517	761	756	100.7
53	1,512	757	755	100.1	1,494	749	745	100.6
54	1,523	761	762	99.8	1,506	754	752	100.2
55	1,549	772	777	99.4	1,534	765	768	99.6
56	1,508	749	759	98.8	1,493	743	750	99.1
57	1,466	728	738	98.6	1,451	721	730	98.9
58	1,539	764	776	98.4	1,525	757	768	98.6
59	1,591	789	803	98.2	1,578	783	795	98.5
60	1,592	787	805	97.8	1,579	781	798	97.9
61	1,691	832	859	96.8	1,679	826	853	96.9
62	1,782	874	908	96.3	1,770	869	902	96.3
63	1,887	924	963	95.9	1,876	919	957	95.9
64	2,027	989	1,038	95.3	2,016	984	1,032	95.3
65	2,214	1,077	1,137	94.7	2,203	1,071	1,131	94.7
66	2,191	1,061	1,130	93.9	2,180	1,056	1,124	93.9
67	2,076	1,004	1,073	93.5	2,066	999	1,068	93.5
68	1,293	619	674	91.9	1,285	615	669	91.9
69	1,381	653	727	89.8	1,373	650	723	89.8
70	1,671	786	886	88.7	1,664	782	881	88.8
71	1,610	754	856	88.0	1,602	750	852	88.0
72	1,641	764	877	87.1	1,634	761	873	87.1
73	1,583	733	850	86.2	1,576	730	846	86.2
74	1,423	653	770	84.8	1,416	650	766	84.8
75	1,223	555	668	83.2	1,218	553	664	83.2
76	1,287	577	711	81.2	1,282	574	708	81.2
77	1,298	574	724	79.3	1,293	572	721	79.3
78	1,273	555	718	77.2	1,268	553	716	77.2
79	1,188	507	681	74.5	1,184	506	678	74.6
80	1,089	456	634	71.9	1,086	454	632	71.9
81	1,055	430	625	68.8	1,052	429	623	68.9
82	990	395	595	66.4	987	394	593	66.4
83	911	353	558	63.3	909	352	556	63.3
84	823	309	514	60.2	821	309	512	60.2
85	755	273	482	56.6	753	272	481	56.6
86	685	240	445	53.8	683	239	444	53.8
87	614	206	408	50.6	612	206	407	50.6
88	551	175	376	46.7	549	175	375	46.6
89	458	135	323	42.0	457	135	322	42.0
90	372	102	270	37.8	371	102	269	37.8
91	307	75	232	32.5	306	75	231	32.5
92	253	57	195	29.3	252	57	195	29.3
93	203	43	160	27.1	203	43	160	27.1
94	170	34	136	25.2	170	34	136	25.2
95	110	21	89	23.7	110	21	89	23.7
96	89	16	73	22.2	89	16	73	22.2
97	68	12	56	20.9	68	12	56	20.9
98	52	9	44	19.6	52	9	44	19.6
99	32	5	27	17.9	32	5	27	18.0
100 歳以上	60	8	52	15.7	60	8	51	15.7

第2表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（平成26年10月1日現在）

（単位 千人）

都道府県	総人口				日本人人口			
	男女計	男	女	人口性比*	男女計	男	女	人口性比*
全 国	127,083	61,801	65,282	94.7	125,431	61,041	64,391	94.8
01 北海道	5,400	2,545	2,855	89.1	5,381	2,537	2,844	89.2
02 青森県	1,321	620	701	88.5	1,318	619	699	88.6
03 岩手県	1,284	614	670	91.6	1,280	613	667	91.8
04 宮城県	2,328	1,134	1,194	95.0	2,316	1,129	1,187	95.1
05 秋田県	1,037	486	551	88.3	1,034	485	549	88.4
06 山形県	1,131	543	588	92.4	1,125	542	584	92.8
07 福島県	1,935	944	991	95.3	1,928	942	986	95.5
08 茨城県	2,919	1,455	1,464	99.4	2,881	1,437	1,445	99.4
09 栃木県	1,980	984	996	98.8	1,954	972	982	99.0
10 群馬県	1,976	973	1,003	97.0	1,941	956	984	97.1
11 埼玉県	7,239	3,622	3,617	100.1	7,143	3,578	3,565	100.4
12 千葉県	6,197	3,082	3,115	99.0	6,114	3,046	3,068	99.3
13 東京都	13,390	6,608	6,782	97.4	13,044	6,443	6,600	97.6
14 神奈川県	9,096	4,548	4,548	100.0	8,967	4,488	4,478	100.2
15 新潟県	2,313	1,119	1,194	93.7	2,302	1,115	1,187	93.9
16 富山県	1,070	516	554	93.2	1,059	512	548	93.4
17 石川県	1,156	560	596	93.9	1,146	555	591	93.9
18 福井県	790	382	407	93.8	780	378	402	94.1
19 山梨県	841	411	430	95.7	830	407	423	96.0
20 長野県	2,109	1,025	1,084	94.6	2,083	1,015	1,069	94.9
21 岐阜県	2,041	988	1,053	93.8	2,008	973	1,035	94.0
22 静岡県	3,705	1,824	1,881	97.0	3,651	1,798	1,853	97.0
23 愛知県	7,455	3,725	3,731	99.8	7,298	3,651	3,647	100.1
24 三重県	1,825	890	936	95.1	1,793	874	920	95.0
25 滋賀県	1,416	699	716	97.6	1,397	689	707	97.5
26 京都府	2,610	1,250	1,359	92.0	2,569	1,232	1,338	92.1
27 大阪府	8,836	4,256	4,579	92.9	8,678	4,183	4,495	93.1
28 兵庫県	5,541	2,645	2,896	91.3	5,468	2,611	2,857	91.4
29 奈良県	1,376	649	726	89.4	1,367	645	722	89.5
30 和歌山県	971	457	515	88.7	967	455	512	88.9
31 鳥取県	574	274	300	91.2	571	273	298	91.5
32 島根県	697	334	363	92.0	692	332	360	92.1
33 岡山県	1,924	923	1,001	92.3	1,907	916	991	92.4
34 広島県	2,833	1,367	1,466	93.3	2,801	1,352	1,449	93.3
35 山口県	1,408	665	744	89.4	1,397	660	737	89.5
36 徳島県	764	363	401	90.5	760	362	398	90.8
37 香川県	981	473	508	93.2	974	470	504	93.2
38 愛媛県	1,395	657	738	89.0	1,388	654	734	89.0
39 高知県	738	347	391	88.8	735	345	389	88.7
40 福岡県	5,091	2,403	2,688	89.4	5,046	2,381	2,665	89.3
41 佐賀県	835	393	442	89.1	831	392	439	89.2
42 長崎県	1,386	648	739	87.7	1,380	645	735	87.7
43 熊本県	1,794	844	950	88.8	1,785	840	945	88.9
44 大分県	1,171	554	617	89.7	1,163	550	613	89.8
45 宮崎県	1,114	523	591	88.6	1,110	522	588	88.7
46 鹿児島県	1,668	780	888	87.8	1,662	778	883	88.1
47 沖縄県	1,421	697	724	96.3	1,411	692	720	96.1

注) * 女性100人に対する男性の数

第3表 都道府県，年齢（3区分），男女別人口—総人口（平成26年10月1日現在）

（単位 千人）

都道府県	男女計				男				女			
	0～14歳	15～64	65歳以上	うち 75歳以上	0～14歳	15～64	65歳以上	うち 75歳以上	0～14歳	15～64	65歳以上	うち 75歳以上
全 国	16,233	77,850	33,000	15,917	8,316	39,257	14,227	6,124	7,917	38,592	18,773	9,793
01北海道	621	3,261	1,519	754	316	1,595	633	288	304	1,666	885	466
02青森県	155	784	383	197	79	388	154	70	76	396	229	127
03岩手県	156	749	380	206	80	378	156	75	76	370	224	131
04宮城県	297	1,458	573	290	152	736	246	110	145	722	327	180
05秋田県	112	587	339	187	57	293	137	67	55	294	202	120
06山形県	139	653	338	189	71	330	142	69	68	323	197	120
07福島県	241	1,157	537	286	124	593	227	105	117	564	310	181
08茨城県	376	1,789	754	351	193	924	338	139	183	865	416	212
09栃木県	257	1,225	498	236	132	634	218	90	125	591	279	146
10群馬県	258	1,189	529	254	132	609	232	99	126	580	297	155
11埼玉県	929	4,573	1,737	732	476	2,353	792	306	452	2,220	945	426
12千葉県	778	3,848	1,571	685	399	1,972	712	284	379	1,877	859	401
13東京都	1,517	8,862	3,011	1,433	776	4,531	1,301	557	741	4,331	1,710	876
14神奈川県	1,161	5,820	2,115	954	595	3,009	945	389	567	2,811	1,170	565
15新潟県	282	1,359	672	356	145	690	284	132	137	669	388	224
16富山県	133	619	318	157	68	314	134	57	65	305	184	100
17石川県	152	691	313	151	77	350	132	55	74	341	181	96
18福井県	106	463	220	115	54	234	94	43	52	229	127	72
19山梨県	106	504	231	118	54	257	100	45	52	247	131	73
20長野県	278	1,216	615	322	143	616	267	125	135	600	349	197
21岐阜県	274	1,210	557	269	141	603	244	106	134	607	313	164
22静岡県	488	2,219	998	480	251	1,136	437	188	237	1,083	561	292
23愛知県	1,041	4,686	1,728	773	534	2,419	772	311	507	2,267	956	462
24三重県	241	1,089	495	243	123	551	215	95	118	538	280	148
25滋賀県	207	877	332	156	107	446	146	61	101	430	185	95
26京都府	322	1,586	701	329	165	785	300	126	157	801	401	203
27大阪府	1,122	5,446	2,267	1,013	574	2,695	988	399	548	2,752	1,279	614
28兵庫県	732	3,349	1,460	686	375	1,641	630	265	357	1,709	830	421
29奈良県	173	819	383	177	88	394	167	70	85	425	216	107
30和歌山県	119	556	296	150	61	272	124	56	58	284	172	94
31鳥取県	75	332	167	90	38	167	68	32	37	165	98	58
32島根県	88	387	221	123	45	197	91	44	43	190	130	79
33岡山県	256	1,129	540	272	132	562	230	102	124	567	310	169
34広島県	378	1,687	769	373	193	847	327	139	184	840	442	233
35山口県	174	793	441	224	89	394	181	81	85	399	259	143
36徳島県	91	442	230	121	47	220	97	44	44	223	134	77
37香川県	128	567	286	145	66	285	123	55	62	282	164	90
38愛媛県	176	804	415	215	90	395	172	78	85	409	244	137
39高知県	86	414	237	126	44	206	97	45	42	209	140	81
40福岡県	687	3,126	1,279	619	352	1,525	527	223	335	1,601	752	396
41佐賀県	118	491	225	119	61	241	92	43	58	250	134	77
42長崎県	183	803	401	212	93	392	163	76	89	411	238	136
43熊本県	244	1,046	504	273	125	511	207	100	119	534	297	174
44大分県	150	674	347	181	77	333	143	67	73	341	203	114
45宮崎県	153	642	319	169	78	313	132	62	75	329	187	107
46鹿児島県	227	963	478	265	116	468	196	95	111	496	282	170
47沖縄県	249	903	270	141	127	453	117	54	122	450	152	87

参考表 年 齡 (5 歳 階 級)

年 齡 階 級	平成25年10月	平成25年11月	平成25年12月	平成26年 1 月	平成26年 2 月	平成26年 3 月
総 人 口						
総 数	127,298	127,295	127,277	127,235	127,187	127,136
0 ～ 4 歳	5,239	5,238	5,237	5,237	5,229	5,226
5 ～ 9	5,361	5,358	5,355	5,357	5,351	5,342
10 ～ 14	5,790	5,783	5,777	5,774	5,767	5,762
15 ～ 19	6,047	6,053	6,052	6,056	6,050	6,043
20 ～ 24	6,205	6,197	6,187	6,179	6,175	6,164
25 ～ 29	6,869	6,865	6,857	6,826	6,813	6,797
30 ～ 34	7,623	7,607	7,595	7,571	7,557	7,551
35 ～ 39	9,060	9,029	9,001	8,967	8,930	8,897
40 ～ 44	9,667	9,684	9,698	9,709	9,707	9,709
45 ～ 49	8,406	8,424	8,447	8,471	8,484	8,492
50 ～ 54	7,734	7,731	7,727	7,731	7,717	7,715
55 ～ 59	7,731	7,733	7,732	7,725	7,708	7,690
60 ～ 64	9,666	9,604	9,543	9,514	9,422	9,368
65 ～ 69	8,699	8,727	8,761	8,784	8,842	8,864
70 ～ 74	7,596	7,635	7,663	7,692	7,716	7,755
75 ～ 79	6,302	6,293	6,286	6,273	6,287	6,287
80 ～ 84	4,762	4,769	4,775	4,782	4,798	4,807
85 ～ 89	2,926	2,938	2,951	2,953	2,976	2,990
90 ～ 94	1,216	1,225	1,234	1,235	1,254	1,267
95 ～ 99	343	344	345	344	347	350
100 歳 以 上	55	56	57	57	58	59
(再掲)						
0 ～ 14 歳	16,390	16,379	16,369	16,367	16,347	16,330
15 ～ 64	79,010	78,928	78,837	78,747	78,562	78,427
65 歳 以 上	31,898	31,988	32,071	32,120	32,278	32,379
うち75歳以上	15,603	15,626	15,647	15,644	15,720	15,760
うち85歳以上	4,539	4,563	4,586	4,589	4,635	4,666
日 本 人 人 口						
総 数	125,704	125,684	125,658	125,717	125,627	125,564
0 ～ 4 歳	5,188	5,186	5,185	5,187	5,178	5,173
5 ～ 9	5,317	5,314	5,311	5,315	5,306	5,298
10 ～ 14	5,746	5,739	5,733	5,732	5,723	5,719
15 ～ 19	5,973	5,976	5,976	5,983	5,975	5,971
20 ～ 24	6,004	5,989	5,980	5,988	5,982	5,980
25 ～ 29	6,665	6,656	6,646	6,635	6,615	6,595
30 ～ 34	7,434	7,419	7,405	7,399	7,378	7,366
35 ～ 39	8,908	8,876	8,847	8,824	8,782	8,745
40 ～ 44	9,517	9,534	9,547	9,568	9,562	9,562
45 ～ 49	8,279	8,297	8,318	8,349	8,358	8,365
50 ～ 54	7,637	7,634	7,629	7,637	7,621	7,617
55 ～ 59	7,658	7,659	7,658	7,653	7,635	7,617
60 ～ 64	9,608	9,546	9,484	9,456	9,364	9,309
65 ～ 69	8,654	8,682	8,715	8,738	8,796	8,818
70 ～ 74	7,562	7,601	7,628	7,658	7,681	7,721
75 ～ 79	6,278	6,269	6,262	6,250	6,263	6,263
80 ～ 84	4,748	4,756	4,761	4,768	4,784	4,793
85 ～ 89	2,918	2,930	2,943	2,945	2,968	2,982
90 ～ 94	1,213	1,222	1,230	1,232	1,251	1,264
95 ～ 99	342	343	344	343	347	350
100 歳 以 上	55	56	56	57	58	59
(再掲)						
0 ～ 14 歳	16,251	16,239	16,229	16,234	16,208	16,190
15 ～ 64	77,684	77,586	77,489	77,493	77,272	77,126
65 歳 以 上	31,770	31,859	31,941	31,991	32,147	32,249
うち75歳以上	15,553	15,576	15,597	15,595	15,669	15,710
うち85歳以上	4,527	4,551	4,574	4,577	4,623	4,654

別 人 口－総人口，日本人人口（各月 1 日現在）

（単位 千人）

平成26年 4 月	平成26年 5 月	平成26年 6 月	平成26年 7 月	平成26年 8 月	平成26年 9 月	平成26年10月
総 人 口						
127, 136	127, 098	127, 113	127, 132	127, 122	127, 046	127, 083
5, 223	5, 217	5, 217	5, 216	5, 215	5, 210	5, 213
5, 340	5, 331	5, 326	5, 330	5, 327	5, 312	5, 307
5, 761	5, 751	5, 743	5, 739	5, 734	5, 717	5, 713
6, 041	6, 043	6, 035	6, 033	6, 026	6, 011	6, 005
6, 175	6, 185	6, 191	6, 199	6, 203	6, 182	6, 203
6, 784	6, 766	6, 758	6, 743	6, 717	6, 690	6, 678
7, 542	7, 524	7, 516	7, 500	7, 487	7, 476	7, 466
8, 864	8, 824	8, 799	8, 775	8, 735	8, 699	8, 670
9, 714	9, 710	9, 722	9, 738	9, 756	9, 774	9, 793
8, 506	8, 522	8, 544	8, 565	8, 583	8, 595	8, 608
7, 715	7, 717	7, 727	7, 742	7, 760	7, 774	7, 791
7, 683	7, 687	7, 692	7, 689	7, 678	7, 664	7, 654
9, 304	9, 247	9, 191	9, 141	9, 090	9, 038	8, 980
8, 895	8, 926	8, 964	9, 004	9, 054	9, 103	9, 154
7, 786	7, 828	7, 858	7, 879	7, 898	7, 915	7, 928
6, 275	6, 271	6, 265	6, 262	6, 261	6, 263	6, 269
4, 819	4, 828	4, 834	4, 841	4, 849	4, 859	4, 869
3, 012	3, 021	3, 030	3, 037	3, 046	3, 054	3, 063
1, 283	1, 283	1, 284	1, 285	1, 290	1, 297	1, 305
355	355	355	355	354	353	352
60	60	60	60	60	60	60
16, 323	16, 299	16, 286	16, 284	16, 276	16, 240	16, 233
78, 328	78, 226	78, 177	78, 125	78, 035	77, 903	77, 850
32, 484	32, 573	32, 650	32, 722	32, 811	32, 904	33, 000
15, 804	15, 819	15, 828	15, 839	15, 859	15, 885	15, 917
4, 710	4, 720	4, 729	4, 737	4, 749	4, 764	4, 779
日 本 人 人 口						
125, 545	125, 495	125, 481	125, 499	125, 527	125, 445	125, 431
5, 170	5, 164	5, 163	5, 161	5, 162	5, 155	5, 157
5, 295	5, 285	5, 280	5, 284	5, 284	5, 266	5, 261
5, 718	5, 707	5, 699	5, 695	5, 693	5, 674	5, 669
5, 967	5, 962	5, 955	5, 954	5, 949	5, 933	5, 924
5, 979	5, 978	5, 982	5, 990	5, 998	5, 991	5, 989
6, 577	6, 561	6, 546	6, 530	6, 508	6, 484	6, 462
7, 356	7, 343	7, 329	7, 313	7, 305	7, 292	7, 279
8, 712	8, 673	8, 644	8, 619	8, 585	8, 544	8, 513
9, 568	9, 565	9, 574	9, 590	9, 613	9, 627	9, 644
8, 379	8, 395	8, 414	8, 436	8, 457	8, 466	8, 477
7, 617	7, 619	7, 627	7, 641	7, 660	7, 672	7, 688
7, 609	7, 613	7, 618	7, 614	7, 604	7, 590	7, 580
9, 245	9, 188	9, 132	9, 082	9, 031	8, 979	8, 920
8, 849	8, 880	8, 917	8, 957	9, 008	9, 057	9, 107
7, 751	7, 793	7, 823	7, 845	7, 863	7, 881	7, 893
6, 250	6, 247	6, 240	6, 237	6, 237	6, 238	6, 244
4, 804	4, 813	4, 820	4, 826	4, 834	4, 844	4, 855
3, 004	3, 013	3, 022	3, 029	3, 037	3, 046	3, 054
1, 279	1, 280	1, 281	1, 281	1, 286	1, 294	1, 302
355	354	354	354	354	352	351
60	60	60	60	60	60	60
16, 183	16, 156	16, 141	16, 140	16, 139	16, 096	16, 087
77, 009	76, 898	76, 821	76, 769	76, 709	76, 578	76, 478
32, 353	32, 441	32, 518	32, 590	32, 679	32, 771	32, 866
15, 753	15, 768	15, 777	15, 788	15, 808	15, 834	15, 866
4, 698	4, 707	4, 717	4, 725	4, 737	4, 752	4, 767

..... 「人口推計」の利用と問合せについて

- ◆ 人口推計の詳しい結果を御覧になる場合は、次の URL を参照ください。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.htm>

人口推計

検索

- ◆ この冊子は、次の URL からダウンロードできます。
<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2014np/index.htm>
- ◆ この資料に掲載されている解説文、図等の情報を引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。
(例) 「人口推計(平成26年10月1日現在)」(総務省統計局)

【問合せ先】



総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 人口推計係
〒162-8668 東京都新宿区若松町 19 番 1 号
TEL : 03 (5273) 1009
FAX : 03 (5273) 1552
Eメール : c-suikei@soumu.go.jp

インターネットホームページ <http://www.stat.go.jp/>

政府統計の総合窓口(e-Stat) <http://www.e-stat.go.jp/>

* 結果の概要は、統計メールニュースでも配信しています。
メールニュースのお申込みは、統計局ホームページから。